

大阪消防

— O S A K A S H O B O —

平成30年

11

月号

No.824



都会のオアシス 観光ビル 大東洋

9F 中華料理 大東洋 最大270名

7F カプセルホテル (男性専用)

6F メンズサウナ&スパ

5F 天然温泉『萬の湯』地下1000mより

4F 本格派サウナ『ロウリュ』実施!

3F カプセルホテル (男性専用)

2F WEB予約がお得! 好評快眠カプセル

B1 レディスサウナ&スパ

B2 岩盤浴※豊富なリラクゼーションMENU

併設 梅田バッティングドーム リアルピッチャー!



団体割引適用で割安!

※③を除きます

～消防人生をずっと補償～

いざという時のために!

一般財団法人全国消防協会 職員福利厚生事業

消防職員・消防退職者のための 保険

①

団体割引適用

30%

消防職員医療保険

医療保険基本特約・疾病保険特約
・傷害保険特約セット 団体総合保険

募集時期 ■ 7月～8月 2月～3月 2月～4月 (新採用プラン)

②

団体割引適用

30%

消防職員傷害保険

総合補償特約セット
普通傷害保険・家庭傷害保険

年間保険料

3,200円

消防職員賠償責任保険

公務員賠償責任保険 (消防職員危険担保特約条項、初期対応費用担保特約条項、保険料支払に関する特約条項)

募集時期 ■ 12月～2月 7月～8月

④

消防職員がん保険

団体総合生活保険 (がん補償)

募集時期 ■ 12月～2月

団体割引

20%

NEW

消防職員介護保険

団体総合生活保険 (介護補償)

募集時期 ■ 12月～2月

団体割引

20%

⑥

消防退職者医療保険

団体総合生活保険 (医療補償)

募集時期 ■ 12月～2月

団体割引・高齢率による割引適用

約40%

こちらは概要のご案内になります。各保険の詳細については、パンフレットをご参照ください。取扱商品、各保険の名称や補償内容等は引受保険会社によって異なりますので、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくご確認ください。詳細は約款によりますが、保険の内容等についてご不明な点等がある場合は、取扱代理店までお問い合わせください。



全国の消防職員・ご家族の皆様とともに
全国消防保険サービス株式会社

一般財団法人 全国消防協会
損害保険取扱代理店



〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 アーバンネット麹町ビル 5階 TEL.03-3234-1331 (代)

引受保険会社 ・ 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 ・ 東京海上日動火災保険株式会社

SJNK17-15785 (2017.12.15)
17-T08502 (2017年12月作成)



北
口
正

東淀川消防署長

考える葦

「考える葦（あし）」。17世紀フランスの哲学者、物理学者パスカルの著書『パンセ』の冒頭で『人間は一本の葦にすぎない。自然の中でもっとも弱いものである。だが、それは考える葦である。人間とは孤独で弱い生き物だが、考えることができることは偉大であり、われわれの尊厳のすべては考えることにある。だから、よく考えるようにつとめようではないか。』ということである。

私は特にパスカルの信者ではないが、この「考える葦」という言葉に共感している。今から4年前、大阪府立消防学校の教頭をしていた頃、初任教育生に、「これから先輩や上司が様々なことを教えてくれる。素直に聞くことは大切であるが、その全てが正解とは限らない。他に方法はないのか？ もっと効率的にできないのか？ など、いつも頭に？（疑問符）を持つ習慣をつけなさい」と教えていた。

「？」を持つということは考えることであり、それが結果的に改善や改革、発明に繋がる可能性がある。また考えるということは、想像することでもあり、災害を

イメージする力も養われる。

今年に入り、大阪でも近年経験したことがない規模の地震や台風等に襲われ大きな被害を受けた。今後も我々の想定を超える災害に立ち向かわなければならない時が必ずやってくる。その来るべき大災害に備え、消防車や資機材の改良、様々な事案をイメージした訓練、その他、マニュアルの見直し、業務のICT化など、災害対応や日々の業務においてもまだまだ改善や発想、工夫できることが山ほどある。

特に消防の未来を担う若年層の消防士には体技心だけではなく、現状に疑問を持ち、考え、想像し、そして変革させる力を備え持つてほしいと願う。

私の消防人生も残り数年となったが、最後まで「考える葦」でいたい。



瑞光寺 雪鯨橋（くじら橋）

大阪市殉職消防職員慰霊祭

10月12日
大阪市設瓜破霊園



第154期 新任教育生辞令交付式

10月2日
消防局



第104回初任教育実科査閲・修業式

9月21日
大阪府立消防学校



第105回 初任教育入校式

10月4日
大阪府立消防学校



表紙：クリスタルタワー／編集部

01	このは 考える葦	北口 正
02	グラビア 大阪市殉職消防職員慰霊祭・新任教育生辞令交付式	編集部
03	グラビア 初任教育実科査閲・修業式・初任教育入校式	編集部
04	コンテンツ	編集部
05	救急安心センターおおさかだより	救急課
05	災害概況	警防課
06	いらしやい、大阪消防です！中村 佳睦さんを訪ねて	編集部
09	ニュースカプセル 月下美人	藤井 英一 イラスト・山田いつか
10	「平成ものがたり」 14年（2002年）	早稲田政一
12	レスキューナースからのメッセージ（32） 想定外を想定ないへ	辻 直美
13	大阪市防火管理協会からのお知らせ	編集部
14	コマンドアイ 消防隊の粘り強い活動により原因を特定。火災を未然に防いだ。	南方面隊
16	調査鑑識 大阪府下放火関連情報～放火情報の共有について～	調査鑑識
18	特集 岡山県倉敷市真備町復興支援協力	大阪府立消防学校
20	特集 平成30年度 消防局職場活性化推進事例発表会レポート	企画課
27	環状線	各所属
34	大阪の消防NEWS	島本町・和泉市・池田市・大東四條畷各消防本部
37	職務① いざという時に！「救命サポートアプリ」	救急課
39	職務② ～消防資器材の紹介～ 空気呼吸器	警防課
41	職務③ 予防部めぐり 平成30年度防火・防災図画入賞者の決定について、阿倍野防災センター整備工事に伴う代替え展示について	予防課
42	キセイカナビ 消防法施行令、消防法施行規則 消防用設備等の設置及び技術上の基準について～昇任試験対策編～	規制課
43	そやねん！教育訓練センター	高度専門教育訓練センター
44	大阪市消防局災害活動支援隊 西嶋 剛	総務課・警防課
45	自衛消防隊紹介	阿倍野区
45	女性防火クラブだより	淀川区
46	健康ダイアリー 尿酸	人事課
47	親睦会だより クラブ紹介「バレーボールクラブ」	人事課
48	大阪めぐり（表紙）・編集室	編集部



皆様、日増しに冷氣加わるこのごろ、夜寒が身にしむ季節となりました。11月は気温が下がり、朝夕の寒暖差により体調を崩しやすくなるものです。また、寒くなると、私たちの体は体温を逃がさないため血管が収縮することで、血圧が上がることがあります。高齢者の方は特に注意が必要です。今月は、救急安心センターおおさかに相談後、119番に転送され救急搬送された事例のうち、高齢者の病気で頻度の高い「心疾患」についての事例をお話します。



<相談事例>

82歳男性：3日前から呼吸苦が続いている。

⇒心不全

85歳女性：昨日から自力で立ち上がれない。

⇒高血圧症

これらは昨年11月頃の事例で、看護師からの迅速な119番転送により救急搬送されましたが、病院搬送後の適切な治療により、後日軽快退院となりました。

～救急安心センターおおさか から～

血圧が高い状態が続くことで、心筋梗塞や狭心症などの病気につながります。普段から、食事のみならず体調管理に気を使うことで、高血圧を防ぎ、重篤な病気を予防することができます。食欲の秋ではありますが、健康管理には十分注意してください。

高齢者の方は、慢性的な疾患を抱えている場合が多く、若い方に比べて自身の体調の変化に気づき難い傾向にあるようです。重症化を防ぐため、普段の体調には十分注意し、病院に行くべきか、救急車を呼ぶべきか、迷った場合は是非「救急安心センターおおさか」を活用してください。



大阪市の災害概況

◎火災概況

	建物火災				小計	車両	船舶	爆発	その他	合計
	全焼	半焼	部分焼	ぼや						
9月中合計	1	2	6	21	30	6	0	0	9	45
平成30年9月末累計	11	20	105	261	397	42	1	4	101	545
平成29年9月末累計	10	18	117	345	490	44	1	1	155	691
累計比較	1	2	▲ 12	▲ 84	▲ 93	▲ 2	0	3	▲ 54	▲ 146

◎救急概況

	救急出場
9月件数（概数）	19,348
平成30年9月末累計	182,473
平成29年9月末累計	170,782
累計比較	11,691

◎火災・救急以外の消防活動概況

	救助活動	危害排除	水防活動	その他の消防活動
平成30年9月末累計	984	4,785	2	1,635
平成29年9月末累計	864	764	3	926
累計比較	120	4,021	▲ 1	709

『 中村 佳睦さんを訪ねて 』

截金に使います金箔は、1万分の1ミリと薄く透けるほどですが、熱で厚みをつけ扱いやすく使います。金箔を切る竹刀は、篠竹を四つ割りしたものを彫刻刀で削って刃をつけます。凸凹のない真っ直ぐでなめらかな刃先に仕上げます。箔台(木の台に鹿革を張ったもの)に金箔を置いて、竹刀を両手で持ち細く截ります。作品によっては、

穏やかな気持ちで

髪の手より細く截る事もあります。同じ太さのものを一気に截りますが、目分量です。何百本も截っていると目がぼやけてきます。そうなる太くならないので、基本になる金線を横に置いて時々見比べています。また、菱形等の箔も予め截っておいて、大小の大きさ毎に箱に入れておきます。

接着剤(のり)は、膠と布海苔(ふのり)の混合液で、白木(木地)にのりがはみ出すとシミになりますので気を付けます。彩色面(岩絵具)は膠を使いますから接着しやすいです。粒子が荒い絵具は表面も凸凹があるのでしっかりと貼ります。筆を両手に持ちこの二本の筆を操って文様を描き出します。筆は日本画の筆を使っています。のり筆(截金筆・右手)は彩色用の筆を截金の太さに合わせて変えています。取り筆(左手)は面相筆を使います。取り筆で金箔の端を巻き付けて、のり筆にのりを含ませて、直線を一気に貼ります。両手が旨く連動していないと

文様になりません。今は何気なくやれますが、こうなるのに何年もかかります。曲線や円を描くのも生きた線を描くのも熟練が必要です。元になる線を先に引きまします。文様に合わせて菱形をはじめ様々な形の截箔を貼って文様を仕上げます。作業に掛かる前は、無心で穏やかな状態を心がけています。心が波立つと均一でよい仕事ができなくなりますので、日常生活は穏やかな状態が必要です。作業に



● 仏画・工芸(截金)

なかむら けいぼく
中村 佳睦さん

プロフィール

- 1952年 大阪に生まれる。
- 1990年 あさば仏教美術工房を向吉悠睦と設立。
- 1991年 第7回伝統工芸第七部会展入選(以降8回)
- 1992年 第39回日本伝統工芸展入選(以降17回)
- 1993年 第22回日本伝統工芸近畿展入選(以降18回)
- 1995年 日本工芸会正会員
- 1996年 高野山金剛峯寺根本大塔十六大菩薩図御修復
- 1998年 五大尊像図(香川県立ミュージアム)
- 1999年 両界曼荼羅図元禄本縮小模写(香川県立ミュージアム)
- 2002年 ハワイ・ホノルルアカデミー美術館にて、仏画・截金の展示・実演
- 2006年 第35回日本伝統工芸近畿展 大阪府教育委員会賞
- 2007年 「やさしくわかる仏像入門」出版(向吉悠睦と共著)ナツメ社刊
- 2009年 金剛界八十一尊曼荼羅(滋賀・金剛輪寺) 第22回伝統工芸諸工芸部会展 日本工芸会賞
- 2010年 第39回日本伝統工芸近畿展 鑑査委員
- 2011年 第23回伝統工芸諸工芸部会展 鑑査委員
- 2012年 第41回日本伝統工芸近畿展 日本工芸会近畿支部長賞
- 2013年 第42回日本伝統工芸近畿展 鑑査委員(以降14,15,16,17,18年)
- 2015年 第25回伝統工芸諸工芸部会展 日本工芸会賞「煌き」中村佳睦の世界「仏画・工芸」出版 法蔵館
- 2017年 中村佳睦截金作品展(滋賀・愛荘町立歴史文化博物館 平成29年度春季特別展) 第26回伝統工芸諸工芸部会展 鑑査委員
- 2018年 中村佳睦・截金の世界展(日本橋三越本店)

入りましたら、お電話も失礼する事があります

作品の構想から仕上げまで

最初にラフスケッチを描いてから、設計図を描いて指物師の方に筥の制作依頼をします。仕上がり待つ間にきっちりとした截金デザイン図面を引いて、紙で立体的な模型を作って確認をします。私の場合は色を付けますので、彩色箇所と色合いを決めてから進めて行きます。截金も、必要な物を切り揃えておきます。

筥が出来てくればデザインしたとおりに彩色し金箔を貼っていきます。銀色は、昔は銀箔を使っていたんですが、銀は酸化して変色しますので、プラチナ箔を使っています。

筥の制作期間は大小にもよりますが、およそ半年から8カ月くらいです。截金を施して模様を仕上げるのに2カ月位です。星座を文様に

した作品では、其々に違う文様を入れて、細かい作業をして夢中になり気が付けば半年以上かかって仕上げたものもあります。

仏像彫刻から

初めは主人と同じく仏像彫刻をしておりました。松久宗琳師の門下に入りまして、仏像彫刻、仏画、截金を学びました。初めて別尊曼荼羅を制作していた折り、形を追いかけても描けない奥深さを知って、頼富本宏先生の曼荼羅講座等に通い、1999年に開館した香川県立博物館(現・香川県立ミュージアム)の五大尊と両界曼荼羅制作の監修をして頂きました。当時、東京国立博物館におられた安嶋紀昭先生(仏教美術史)をご紹介頂き、彩色についてご助言を頂きました。その縁で、八十一尊曼荼羅の復元のお話を頂いて、制作にあたりました。

仏像と仏画の莊嚴(しょうげん)に截金が使われてお

りますので、必然的に手がけるようになりましたが、私の中では截金は仏像と仏画の仏様を美しく飾る表現としての技法でした。

工芸としての截金は、主に日本工芸会にて制作をして来ましたが、最初はどのようなものを作ったらよいか戸惑いがあり苦労しました。技を磨き、切磋琢磨する方々と知り合う事で、やっと目の前の世界が広がります。作品を作ることができるようになりました。古くからの技法を守り、伝え、継承し、

更に展開して行くことが大切だと思います。これから新たな截金の表現を模索して行きたいと思っています。

截金の歴史

日本においては、7世紀半ばの飛鳥時代に朝鮮半島や中国大陸から仏像彫刻や仏画とともに伝わったもので、法隆寺所蔵玉虫厨子の須弥座上柵下の請花花弁先端部に小さな長菱形の截箔が施され、現存する最古の截金作品とされております。また、正倉院宝物の新



聖徳太子像

羅琴・金薄輪草形鳳形には菱、松葉、草花文や曲線で表現された鳳凰文の截金文様が見られます。

平安時代に、仏画の荘厳に截金を取り入れられて、高野山金剛峯寺の仏涅槃図等の仏教美術の隆盛と共に截金が飛躍的な発展を遂げたと窺えます。

近世以降は、東西本願寺の庇護の下で限られた人へのみ伝承される技になっていましたが、工芸としての截金は昭和に入ってから、初代の人間国宝・齋田梅亭先生、二人目の人間国宝・西出大三先生方が工芸会に入られてからの事で、私の師匠松久宗琳先生の話によると、戦争中の物も無い時代は仕事として截金をしている職人は2〜3人だったようです。今は有難い時代ですが、工芸会でも8人くらいが活躍しているだけです。

二人三脚で

今年7月に、夫の向吉悠

睦が大阪高島屋で「向吉悠 睦木彫展〜美と心〜」をさせて頂き、40点の仏像を始め不動明王仏龕、生き物等の作品の彩色や截金を施させていただきました。展示しました聖徳太子像の彩色・截金も時間は掛かりましたが思い出の作品になりました。納期もありますが、それぞれの仏像や生きものの彩色や截金も一体の仏像を彫りあげるのと同じくらいの時間を要します。

夫婦だからこそその阿吽の呼吸で、何気なく話している時にこうしてほしいという意識が伝わってきます。梟や日本チャンピオンのシェパードを彫りました作品の彩色を任されて、毛並みには個性差がありますし、どうしても主人の彫りの立体感が出るか悩みましたが、仕上げた作品を観られた依頼主が生き映しだと大変喜んで頂けたようです。

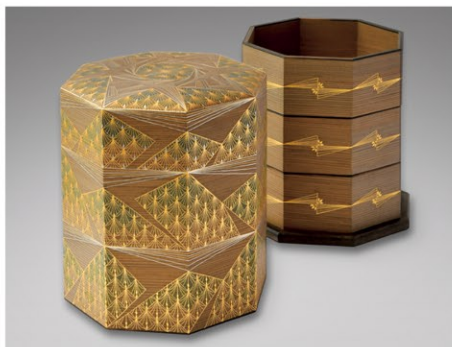
若い頃は一日中でも作業をしていましたが、最近は6時間くらいがベストですが、

忙しい時には12時間くらい頑張ります。何百本と貼っていきますので、肩も凝りますし、目も疲れて来ますので目がぼやけて来ましたら休憩します。今は無理をすれば、翌日、翌々日にひびきますので、無理せずコンスタントにこなす様にしています。

今後の目標

截金でもっと色々な表現が出来るのではないかと考えながら美を追い求めて行きたいと思っています。

また、この11月28日(水)〜12月3日(月)迄日本橋三越本店において個展をする機会を得ました。皆様にご覧いただき、作品を通して少しでも截金の技法とその魅力を発信することが出来れば何より嬉しいことで、夫をはじめ周りの方々に助けられてやり続けてこれたことに感謝しています。



截金飾箱「連山蒼風」



截金貝香合「不二」

コラムで、現代の世相を斬る！

コラムニスト藤井氏によるニュース解説と、その背景にうごめく時代の渦を照らします。

第 55 回

月下美人

満月の夜に開花

かつての勤め先のS大先輩から今年6月、思いがけず「月下美人」1鉢をプレゼントされた。ものごさな私の性格も熟知されていて、「月下美人の育て方」と記されたA4判の手作りメモまでいただいた。

花の名前の通り、夏は満月前後の宵に開花し午前1時ごろからしほみ始める。秋は午後11時ごろから咲き始め、午前1時ごろに満開となる。開花時はえもいわれぬ芳香を漂わす。6月から10月末までに数回花を開かせる魅惑の花。ネーミングも抜群に良い。

食べてしまいたい

「月下美人は亜熱帯原産で、サボテンの一種。低温に弱く、気温が5度C以下になると枯れ死するので、11月から4月中旬までは屋内へ置くように」と、S大先輩の指南書にある。絶世の美女クレオパトラを連想、地球温暖化が進む日本に向いているかもしれない。

一方で、グルメ指南も。「切り取った花のメシベの白い筋を引き抜いて捨て、花全体を熱湯で湯がいて刻むとオクラのような粘りが出、ポン酢をかけて食べると独特の食感が楽しめる」。「満開状態の花を氷砂糖入りホワイトリカーに入れると、1年以上その姿を保存できるとともに、月下美人酒を楽しめる」。

咲いた！咲いた！

そして、6月29日午後8時半から我が家のベランダで月下美人が高貴な白い花を開き始めた。空から月光がベランダを照らし、近くの大阪空港を離陸するジェット機が点滅させるルーージュのライトが、エールを送っているようだ。

そこへS大先輩から「咲いた？」との電話。絶妙のタイミングに驚いたら、「株分けした鉢は、遠方でも同じ夜に開花するんだよ」とのご託宣。

9月29日夜、2度目の開花を迎えた。初開花以来、西日本豪雨や台風21号など自然災害が相次いだだけに、さつそく写真撮影。我が家のクレオパトラに心からの敬意を表した。

◎コラムニスト 藤井 英一



イラスト：山田いつか

平成

ものがたり

14年
(2002)



コラムニスト 早稲田 政一



2002年10月15日、帰国を果たしたラップを降りる下から地村夫妻、蓮池夫妻、曾我ひとみさん毎日新聞紙面より

はやりことば

「囲碁ブーム」囲碁を楽しむ子どもが急増。「週刊少年ジャンプ」(集英社)に連載の「ヒカルの碁」(ほったゆみ原作、小畑健画)がブームのきっかけ。

「癒し系」系口ポット。動物やアニメキャラクターなどの形をし、本物のようにランダムな動きをする口ポット。02年3月、産業技術総合技術研究所が開発した「アザラシ型口ポット」が、世界で最もセラー効果のある口ポットとしてギネスブックに認定された。

「おさかな天国」大ヒット。91年に全国漁業協同組合連合会中央シーフードセンターが魚食普及キャンペーンで制作。全国のスーパーや鮮魚店で流していたが、02年にポイストレーナーの芝矢裕美が歌ったCDが30万枚以上売れる大ヒットに。

「声に出して読みたい日本語」明治大の齋藤孝・助教授著のベストセラー。日本語

の名文名セリフをオムバスでまとめた。日本語の音やリズムの美しさ、楽しさを再発見したと評判を呼び、02年9月までに1250万部。

「ラボレーション」(ラボ)異業種のメーカー同士が共同で製品開発やキャンペーンに取り組んだり、複数の広告主が一本のテレビCMに相乗りしたりするビジネスの手法。

「讀岐うどん」70年ごろやバブル期にもブームがあり、02年は第3次ブーム。本場の香川県では、全国からファンが来訪し、人気店を食歩いている。

「フルトレックシテイ冬五輪米」清水宏保(スピードスケート・男子5000m、銀)、里谷多英(フリースタイルスキー・女子モーグル銅)。

「デジカメ付き携帯電話」2000年にシャープが初めてカメラ機能も搭載。Jフォンが01年に携帯で撮影した写真をメール送信する「写メール」キャンペーンを展開。写メールの利用台数は02年8月には600万台を超えた。

「パリスタ」イタリア語で「パーテンダー」の意味。エスプレッソコーヒーやジュース、カクテルなどをつくる人。

「マイナスイオン商品」空気中の酸素に電子が結合して負に帯電したのが、マイナスイオン。森林や滝付近など自然界にも多く存在し、フレッシュ作用がある。マイナスイオンの発生装置や冷蔵庫、空気清浄機などにも組み入れられている。

「南アルプス市」03年4月1日合併を目指す山梨県西部の6町村が、新市名を「南アルプス市」に決定。カタカナで地名表記する市は初。

「新語死語流行語」注釈 大塚明子 集英社刊「年表で読む情報百科」読売新聞校閲部、中央公論新社刊などから引用(敬称略)

された。

2人の日本人科学者がノーベル賞に輝いた。小柴昌俊・東大名教授が物理学賞、田中耕一・島津製作所社員が化学賞。宮崎駿監督の「千と千尋の神隠し」がベルリン国際映画祭で金熊賞を獲得した。また、ゴジラと巨人の松井秀喜外野手が、年末に米大リーグのニューヨーク・ヤンキースに入団決定した。

一方で、瀋陽の日本総領事館に北朝鮮からの脱北者らが駆け込もうとしたが、中国警察に拘束された。バリ島のデイスコで爆弾テロ、191人が死亡。チェチェン共和国の武装勢力がモスクワの劇場を占拠、40余人射殺され、人質の犠牲者128人。プツシユ米大統領が年頭教書演説で、北朝鮮・イラン・イラクを悪の枢軸と非難した。

小泉首相の電撃訪朝、拉致被害者5人が帰国

◆金正日・総書記と「日朝平壤宣言」

2002年のトピックスは、日本と朝鮮半島との間で起きた2つの重要な出来事である。一つは電撃訪朝した小泉純一郎・首相と金正日・総書記との間でまとめられた「日朝平壤宣言」、その後北朝鮮から日本人拉致被害者5人が帰国した。もう一つは日本と韓国が、史上初のサッカーW杯共催を見事に成功させたこと。日本でもサッカー・フーバーに湧いた。

人気といえは、多摩川でこの夏にアコヒゲアザラシの姿が目撃された。愛くるしい動作から「タマちゃん」の愛称で呼ばれ、テレビ情報番組の主役となった。この年度から公立の小中高校で完全週休2日制がスタート。また「ゆとり教育」を掲げ、学習内容を3割削減した新学習指導要領が施行

9月17日、日本人拉致被害者問題の解決を目指す小泉首相が北朝鮮を訪問。金正日・総書記と会談し、国交正常化を目指す「日朝平壤宣言」に署名した。北朝鮮は「拉致した日本人13人のうち8人が死亡、

5人が生存」との安否情報を初めて示し、金総書記が小泉首相に謝罪した。5人は1978年7月から8月にかけて拉致された。地村保志(当時23歳、浜本富貴恵(同23)、蓮池薫(同20)、奥戸祐木子(同22)、曾我ひとみ(同19)の皆さんといふことが分

かった。地村さんと浜本さん、蓮池さんと奥戸さんはそれぞれ結婚しており、曾我さんも元米兵のジェンキンスさんと家庭を持ち、それぞれ子どもがいる。

10月2日、拉致事件全容解明のため訪朝した政府調査団が調査報告書を発表。「田口八重子、有本恵子、増元のみ子さんら8人は死亡。うち横田めぐみさんは自殺。曾我ミヨシ、久米裕さんは不明」との北朝鮮側情報に、拉致被害者家族会は「極めて不自然」と猛反発。拉致被害者の徹底調査と全員帰国を改めて確認しあった。

そして10月15日、待ち続けた日がやってきた。地村夫妻、蓮池夫妻、曾我さんの5人が拉致から24年振りに帰国、家族らと抱き合つて再会を果たした。そして、日本政府は、北朝鮮側が一時帰国としていた5人について、北朝鮮には戻さず、北朝鮮に残る家族や他の拉致被害者の早期帰国を求め



レスキューナース からのメッセージ

Vol.32

国際災害レスキューナース
辻 直美

想定外を想定ないへ
今、消防が市民にできることは？

6月18日大阪北部地震からほぼ毎週のように全国のどこかで災害が発生して、たくさんの方々が被災しております。次から次へとやってくる災害が何度も振りかぶると言う体験は、過去100年の歴史を紐解いてもありません。だから、こんなこと初めてだと言う言葉が出るのだと思います。

どんなに初めての事でも、私たちは市民の命を守るということが最大のミッションです。日本にはいろんな組織があり、命を守るために各部署最大限の努力をしています。その中でも医療と消防が一番市民に近いところにいるのではないかと日々感じています。

災害があれば被災地に向けて消防が出動する。こんな姿は、ほんの少し前までは数年に1度のものでした。しかし近年は違います。それだけに回数が多くなればなるほど、市民と消防の距離は近く感じます。

ありがたいことでもあります。私は1つ危惧しているところがあります。「何があっても、消防が来て助けてくれる」

こういう市民の根底にある思いは、ある意味危険だと思うのです。

現段階で、被災地での活動は、マンパワーも組織力もそしてそれに伴う時間も、目一杯使っていると思います。次から次へと難題が降りかかる、それをがむしゃらに立ち向かっている姿は市民にとっては光であり、勇気です。

ですが、これがもっと大規模になった場合、当然のことながら、回りません。これは警察も

自衛隊も同じことだと思います。

そこは、考えたくありませんが……。国際的有事が起こった場合、市民を守るマンパワーはどこから出すのでしょうか？最近各部署の幹部の方たちと話すことが多く、よく話題に出てきます。そこは緊張感のある部分で、かつ、必ず「国防」か「国民の命」かを選択をしなくてはならない非常にデリケートな部分です。そうすると、さらに消防が市民の命を守る責務が大事になります。

南海トラフや上町台地地震が起こったら、今までの被害の何十倍も大きいことになるでしょう。その時に、皆さんに言って欲しくないのは「こんな事は想定外だった」です。

皆さんが毎日されている事は、命を救うための訓練ですよ。しかし市民の方々の防災訓練では、全くリアリティーもなければ、緊張感もない、訓練を行うための訓練となっていることが多く見受けられます。そこには、「どこか他人事」「何かあれば、消防が助けてくれる」という思いがどこかにあるからです。

年度末までの時間で、市民たちにもっと自助力をつけさせてください。想定外だったなんて言わせないように、学びと実践の場を提供してください。それは皆さん一人ひとりの「思い」が、人を動かすと思います。

私も大阪市防災力強化実行委員会メンバーとして、出来る限りのことをしていきたいと思っています。それぞれの場所で、精一杯がんばりましょう。

大阪市防火管理協会からのお知らせ

販売図書のご案内

消防用設備等設置基準早見表 (大阪市火災予防条例を含む)

一般社団法人 大阪市防火管理協会

平成30年4月1日現在

【内容】

- 消防法令及び大阪市火災予防条例による消防用設備等の設置基準(平成30年4月1日現在)の早見表です
- 消防法施行令別表第1の用途別に、防火対象物の規模(階数、床面積等)で設置の必要な消防用設備等を、消火設備、警報設備、避難設備など各設備別に読み取りやすく示しています

平成30年4月1日発行、A4判、10P、図書重量 66g
編集・発行／一般社団法人大阪市防火管理協会
監修／大阪市消防局

消防用設備等設置基準早見表

【価格】 500円(税込)

〔会員の方は、特別価格で販売いたします〕

お問い合わせ・ご購入申込み

(一社)大阪市防火管理協会

〒544-0021 大阪市生野区勝山南4丁目7番11号

TEL:06-6741-2130 FAX:06-6712-2130

E-mail info@sonae.or.jp

SCHEDULE

防火・防災管理講習日程表

甲種防火管理新規講習

講習時間:両日とも10:00~16:00

ただし第34回のみ、両日とも10:30~16:30

回数	開催日
第31回	平成30年12月 6日(木)、7日(金)(※1)
第32回	平成30年12月11日(火)、12日(水)(※1)
第33回	平成30年12月19日(水)、20日(木)(※1)
第34回	平成30年12月27日(木)、28日(金)(※2)

講習会場:(※1)大阪市西区民センター
(※2)大阪市消防局

甲種防火管理再講習

講習会場:大阪市消防局生野分室

講習時間:14:00~16:00

回数	開催日
第11回	平成30年12月17日(月)

防災管理新規講習

講習会場:大阪市消防局生野分室

講習時間:10:00~15:30

回数	開催日
第13回	平成30年12月 2日(日)
第14回	平成30年12月14日(金)

防火・防災管理新規講習

講習時間:両日とも10:00~17:00

回数	開催日
第22回	平成30年12月15日(土)、16日(日)(※1)
第23回	平成30年12月25日(火)、26日(水)(※2)

講習会場:(※1)大阪市消防局高度専門教育訓練センター
(※2)大阪市消防局

防火・防災管理再講習

講習会場:大阪市消防局生野分室

講習時間:14:00~17:00

回数	開催日
第9回	平成30年12月 3日(月)
第10回	平成30年12月 9日(日)

様々な事案から災害活動を振り返る

今回のテーマ

消防隊の粘り強い活動により原因を特定。 火災を未然に防いだ。



はじめに

今回はN消防署管内で発生した、金属サイディングを介した地絡による漏電事案について紹介します。

災害概況

- 覚知時間 18時35分
- 作業開始時刻 18時39分
- 作業終了時刻 21時46分
- 死傷者 なし

KEEP OUT CAUTION KEEP OUT CAUTION KEEP OUT CAUTION KEEP OUT CAUTION KEEP OUT CAUTION

活動内容

本件事案は、鉄骨造カラーベスト葺金属サイディングボード張3階建住宅兼飲食店(建50㎡/延150㎡)の1階焼肉店内において発生した。なお、災害発生時の気象状況は曇で、直前まで雨が降っていた。

第1出場隊の消火任務として出場したN消防隊は直近部署し本部へ即報を入れた。「東側に直近部署、若干の臭気有り」。発生場所付近にはかすかに焦げくさいにおいが漂っていたため、N消防隊は素早くホース延長を行い、臭気の発生源として可能性の高い焼肉店内の無煙ロースター、ダクトの排気口、厨房及び天井点検口を調査した。しかし、いずれも異常はなく、さらには建物内全てを調査するも異常はなかった。

次に、建物内の電気配線等に異常のある可能性が高いと判断した中隊長は、電力会社を要請し、建物内の電気配線やブレーカー等を全て調査させたものの、漏電等は確認できず、電気的な異常を発見することができなかった。

(漏電ブレーカーも作動せず)。

ここまでの消防隊の活動は、関係者の証言に基づき建物内の調査に重点を置いていたが、中隊長は活動範囲を建物周辺にまで拡大し調査するように指示。しかし、時間だけが経過し臭気も薄らぎはじめ、誰もがあきらめかけたその時、指揮本部に「外壁に赤熱箇所を発見!」との一報が入った。報告によると、隣接する建物との間隙(50cm程度)部分を調査していた救助隊が、金属サイディングのつなぎ目に極々小さく光る赤熱箇所を発見。熱検知器で計測すると200度を超えていたとのことであった。(写真1)

「原因を見つけた!」誰もがそう考え、その付近にあるはずの「短絡した電気配線」を検索したが発見できない。住人にも確認したところ「こんなところに電気配線はありません!」との証言。

一同が首をひねる中、やはり漏電の可能性が高いと判断した中隊長は、再度電力会社に確認を徹底させたところ、地上からは目の届かなかった建物の3階部分にある引込線の貫通部に焦げ目を発見。さらにその引込線をよ

南方面隊

KEEP OUT CAUTION KEEP OUT CAUTION KEEP OUT CAUTION

く確認したところ、配線被覆が損傷し露出した芯線が壁体と接触しており、検電の結果、漏電も確認できたとのことであった。(写真2)

臭気の原因はこの壁体の焼焦箇所と判断し、非火災として処理。その後電力会社に引継ぎを行い、消防隊は活動を終了した。

【災害発生原因】

原因として、柱上トランスから延びた引込線の建物に接する部分の配線被覆が、経年劣化や摩



(写真1) 赤熱箇所の状況

耗により剥がれ、心線が壁体部分と接触することで漏電し、地絡が発生。これにより回路が形成され抵抗値の大きい箇所が発熱し、壁材が焼焦し臭気が発生したものと考えられる。

【地絡について】

地絡とは、漏電により本来絶縁されていなければならない電路が大地と電氣的に接続されること。つまり何らかの要因で建物の金属部を経由して地面に流れた電気が柱状トランスに戻っていく



(写真2) 漏電個所の状況

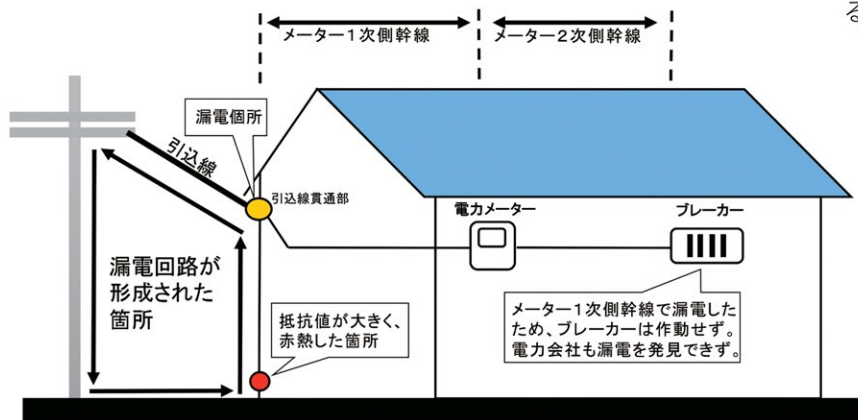
今回発生した地絡による漏電事案は、過去の事例からみても決して多い事案だとは言えませんが、活動を行った中隊長をはじめとする各小隊は、決して諦めることなく粘り強く調査を行ったことで原因の特定に至りました。もしこの時消防隊が早々にあきらめて「不明」として引き揚げていたならば、一歩間違えば深夜の大火災につながっていたかもしれない。壁体内から出火した場合は、燃焼状況が確認しにくいため特に注意が必要です。知識、経験豊

回路が形成されることを言い、抵抗の大きい箇所においてジュール熱が発生することで火災の原因となる。

【漏電ブレーカーが作動しなかった理由】

建物外部からブレーカーに至るまでの箇所でも漏電回路が形成されていたためだと考えられる。(別図1参照)

おわりに



(別図1)

富な職員はそれらの知識を各隊員に伝え、各隊員は日頃から研鑽し、このような事案が発生しても冷静かつ的確に対応できるように備えておく必要があるでしょう。

(文責 田村)

調査 鑑識

予 防 部 予 防 課

大阪市における火災原因のトップは昭和51年から42年間連続して放火(疑いを含む、以下同じ)であり、火災による被害を軽減するうえで、看過できないものとなっている。放火撲滅の取り組みとして、大阪府下消防長会では、市域を越え発生する恐れのある放火情報の共有を行っており、今回はその概要について紹介する。

今回のテーマ

大阪府下放火関連情報 放火情報の共有について

きつかけ及び
情報共有の必要性

平成24年9月～10月にかけて大阪市、東大阪市、八尾市の各消防本部の管轄区域にまたがる連続放火が発生した。各消防本部単独では放火事案の全体を把握しにくいいため、各本部間の連絡を密にして放火情報の共有を図った。放火が発生する度に各本部から集約された情報の分析から、発生時間や場所などの特徴的な傾向がみえてきたので、この貴重な分析

SURVEY &
INVESTIGATION

を基にして効果的な放火防止広報活動と消防隊による巡回警戒活動を行ったものである。

この市域を越えた連続放火事案の経験から、連続放火防止態勢の早期構築のためには早期に放火情報を共有することが必要であると認識を新たにした。

「大阪府下放火関連情報」の 運用までの経緯

本事例での各消防本部間の放火情報共有は、周辺で頻発する放火が、同一放火

犯による連続放火の疑いがあると認識してから開始されたが、日頃から隣接する消防本部間で放火情報を共有していれば、より早く連続放火の疑いに気付き、対策をとることができると考えた。このため、大阪府内の火災調査担当者が出席する会議の場において、日頃から管轄区域境界線付近における放火情報の共有について話し合わせ、大阪府下消防本部の相互応援の業務の一つとして放火情報が共有されることとなり、平成25年に仮運用、その後大阪府下消防長会で承認され正式に運用されている。

対象となる火災

放火又は放火の疑いのある事案(火災未定義事案を含む)で、隣接消防本部との境界線から概ね1kmの範囲内で発生したものとし、放火行為者がほぼ判明している

ものや、自損行為にかかるもの等は除いた。

データ収集及び周知方法

対象とする放火火災の発生日から概ね3日以内に、大阪府下放火調査相互応援に関する申し合わせの大阪府下放火データネットワーク運用要領により、府下放火データ担当である大阪市消防局予防課(調査鑑識)(以下「データ担当」という)に対象火災データをメール送信することになっている。

データ担当は、各消防本部からの対象火災データから図の「大阪府下放火関連情報」を作成し、該当消防本部及び隣接消防本部あてメール配信している。また、大阪府下放火関連情報は、必要に応じ大阪府警察本部刑事部捜査第一課火災班に情報提供している。

大阪市の放火について
は、平成20年、21年は400
件を超えており、平成20年
の439件と平成29年の
187件とを比べると、グラフ
「過去10年間の火災件数及
び放火件数」とおり約42%
にまで減少した。これは、昨

おわりに

今の防犯カメラ設置の増加
に加え、放火防止のために日
頃から地域住民と取組んで
いる放火監視機器設置を含
む様々な対策や、放火が疑わ
れる火災が発生した際に、消
防署から地域住民に対する
迅速な情報提供や消防隊の
巡回警戒が功を奏している
と考えられる。また、隣接消
防本部への情報提供について

も、平成26年から100件を
超える情報を共有しており、
市域をまたぐ連続放火事案
も発生していないことからも
一定の効果があるものと考え
える。

住民を不安に陥れる連続
放火を撲滅するために、大阪

府下相互の消防本部間の境
界線付近で発生した放火情
報を共有し、引き続き大阪
市民及び大阪府民が安心し
て暮らせる安全な街づくり
を目指していく。

(文責 山口)

大阪府下放火関連情報

10月17日



発生状況表

	出火日	出火時刻	曜日	発生場所	火災種別	焼損程度区分	主たる損壊物件
1	10月10日	6時	水	大東市〇〇 〇丁目	その他		屋外物品
2	10月12日	1時	金	門真市〇〇 〇丁目	その他		その他
3	10月17日	15時	水	大東市〇〇 〇丁目	その他		屋外物品
4							
5							
6							
7							
8							

(図 大阪府下放火関連情報(例))

過去10年間の火災件数及び放火件数



(グラフ 過去10年間の火災件数及び放火件数)

	平成28年	平成29年	平成30年 (8月末)
大阪市→他都市	77	77	30
他都市→大阪市	35	25	9
合計	112	102	39

(表 隣接消防本部への情報提供件数)

岡山県倉敷市真備町復興支援協力

大阪府立
消防学校



■はじめに

大阪府立消防学校の初任教
育生198名は、平成30年8
月7日（火）から8月10日（金）
の間、一人1日を割り当て、
「西日本豪雨災害」により浸水
被害を受けた岡山県倉敷市真
備町へ復興支援協力に向い
た。本協力は今回の豪雨災害
を受け、初任教育生に被災地
復興活動を通じて、大規模災
害への危機管理及び社会貢献
の意識向上を図ることを目的
として実施することとなつ
た。

■出発から現地到着

現地までの移動はバスを使
用した。大阪府立消防学校を
早朝に出発し、10時30分到着、
ボランティアの作業終了時刻
が14時00分という非常にタイ
ムなスケジュールであった。

真備町に入ると町の様相は激
変し、つい最近被害にあった
のではないかと目を疑う程の
光景が目に見え、心を打たれた。
町の色は泥であろるか茶色一
色で、浸水により被害を受け
た家屋や家財の山が視界に
入り、ボランティアの方々や
工事車両等が行きかっている
風景に、初

任教育生は
「テレビで
見る以上の
光景に言葉
がでなかつ
た」などと
声を詰まら
せていた。

到着後
は、まずサ
テライトと
呼ばれるボ
ランティア



センターで受付を行い、セン
ター担当者から本日の支援場
所、支援内容、必要資器材（ス
コップ、バール、軽トラックな
ど）が記載された紙の配布と
説明を受け、5人1チームの
班を編成（各班に教官が入る
ように編成）し支援場所へと
向かう。



■復興支援協力

ある支援場所に到着すると、そこは2階建て木造住宅で被災後1カ月以上が経過しているにもかかわらず、まだまだ家財の搬出も途中であった。家屋内は床下に流れ込んだ土砂を取り出すための床板除去も出来ておらず、女性2人暮らしのため、力の必要な作業が捗っていない様子であった。家主の方との大まかな支援調整を終え、まずは

ボールでの床板除去から開始。床板は硬く、1枚剥がすのに非常に体力を要した。その作業と並行し、再使用ができない畳や流し台の搬出なども随時行った。初任教育生は、気温も高く想像以上の重作業の多さに、復興までの道のりがいかに大変な事か身を持って感じていた。黙々と作業を続け、終了の時刻が近づいてきた。何か焦った様子で、一心不乱に作業をしているその姿は、もつと支援をして帰りたという強い気持ちの表れに見えた。

支援が終わりを迎えた頃、家主の方からこんな話をしただけ。高齡の母と私は慌てて靴を履き、飼犬も連れて2階の小窓から屋根の上へ上がりました。屋根へはたまたま流れ着いた大きな木に必死にしがみ付いて登ることができました。あの時は母と2人で徐々に水没していく屋根瓦の残りの数を数えていましたよ」と、笑いながら話してくれ

た。その方は最後にこのようなくとも話しておられた。「理解できなくてもいい。でも、痛みを分かってくれたい」と。当時の状況を聞いていた初任教育生は、明るく振舞うその姿に複雑な心境を持ったに違いない。消防学校までの帰校の間、話し声は一切無く、それぞれがそれぞれの思いを胸に現実と向き合っていた。

■おわりに

被災地での自然災害の脅威を目の当たりにし、災害現場の厳しさを強く感じた一方で、被災

地の方々やたくさんの方々のボランティアの方々と接し、人の強さや優しさについて学ぶことができた貴重な経験となった。あの初任教育生は「支援



活動に行つたのに自分が被災地の皆さんから勇気を頂いた」「今まで以上に訓練し人の役に立てる消防士になりたい」と気持ちを新たにしていた。

最後に、初任教育生はこの経験でこれまで以上に「消防士」という仕事の責任の重さについて学んだはずだ。人の命や気持ちを救える、強く優しい消防士になるため大きく羽ばたいて欲しい。

(文責 西出)



二代目 消防局
業務改善応援室長の

平成30年9月19日 於:消防局7階講堂

平成30年度 消防局 職場活性化推進事例発表会 レポート 企画課

押忍! オイラニ代目 消防局
業務改善応援室長!!

4月から、庁内ポータル消防
局所属サイト 企画課「業務改善
応援室」の室長をやつてるぜ。

今月号では、9月19日に消防
局7階講堂で開催された「平成
30年度 消防局 職場活性化推進
事例発表会」の様子をお伝えす
るぜ。

本発表会では、応募総数33事
例の中から、厳しい書類審査を
突破した8グループが参加し
て、各所属において取り組んで
いる業務改善事例のプレゼン
テーションを行ったぜ。

熱い戦いが繰り広げられた結
果、各所属から推薦された35名
の所属審査員と、局長・各部長・
高度専門教育訓練センター所長
の7名の特別審査員の審査によ
り、「最優秀賞」・「優秀賞(2事
例)」が決定したぜ。

また、特別審査員の協議によ
り、「特別審査員賞」と職員人材
開発センター主催の「はなまる
活動表彰制度」に消防局代表と
して推薦される2事例も決定し
たぜ。

ちなみに、みんなご存知、「マ
グネット式の放水訓練用標的」
や「予防救急カルタ」もこの発表

会から実用化された事例なんだ
ぜ。

当然、知ってたよな?

それじゃあ、各グループのプ
レゼン内容を発表順に紹介する
ぜ。

発表No.1

『防火・救命の輪をより多くの
市民に広める』

西消防署 江戸堀出張所

(発表者: 藤原健悟・佐藤大幸)

◆現状◆

・東日本大震災では、約2万人
の方が亡くなられた。
・南海トラフ巨大地震による甚
大な被害の発生が危惧されてい
る。

◆課題◆

・大災害から命を守るためには、
より多くの市民に防災救命知識
を広めなければならぬ。
・情報発信のためのチャンネル
とマンパワーを拡充する必要が
ある。

◆取組◆

・民間バス会社との協働。
・消防署が作成した「防災・救
命クイズ」パネルをバス会社に
提供。

・バス旅行での移動中、添乗員
さんが「防災・救命クイズ」を実
施。

◆ひと工夫◆

・対象者の年齢層に応じ、初級・
中級・上級のレベル別にクイズ
を作成。

・小学校低学年向け初級レベル
のクイズでは、漢字を減らし、イ
ラストを多用。



・パネルの裏面には、答えと添
乗員さん説明用の解説を記載。
・バス会社からの評価・要望を
反映させ、クイズの見直し・改
善、再提供のPDCAサイクル
を構築。

◆効果◆

・市民の防災救命知識がUPす
ることにより、災害対応能力が
向上。

・管内事業所との協力体制の強化。

・消防×民間が失われる命〇

◆室長コメント◆

・バス会社とコラボするという斬新なアイデアには、ビックリさせられたぜ！

発表No.2

『着衣着火による死傷者減少をめざす』

淀川消防署 淀川着衣着火をへらし隊

(発表者：黒瀬隆史・前田始紀)

◆現状◆

・2年連続して、淀川管内で着衣着火による死者が2名発生。

・全国的には、火災による死者数は減少傾向にあるが、死亡原因2位の着衣着火による死者数は横ばい。

・大阪市内では、着衣着火による火災件数・死傷者数ともに増加傾向。

・着衣着火による火災の死傷者には、高齢者が多い。

◆課題◆

・高齢者に対して、着衣着火の危険性を伝える必要がある。

◆取組◆

・エアゾール製品のLPガスをガラス水槽内で燃焼させ、人形に取り付けた綿製品と防災製品

との燃焼状況の違いをアピールすることのできる「着衣着火実験セット」を開発。



・老人会や高齢者食事サービス、女性防火クラブ役員会、地域防災訓練、防災講話、職場体験学習などの際に、着衣着火実験を上演。

◆ひと工夫◆

・使わなくなった水槽、百均シヨップのデッサン用人形、三角巾、脱脂綿、防災協会からの試供品の防災布などを使用し、低コストで実験セットを作成。

◆効果◆

・着衣着火の怖さと、防災製品の性能を多くの人に知ってもら

えた。

・実験を見た地域振興会の女性部長が先頭に立ち、女性会で難燃生地を使用したアームカバーを作成し、区民祭りで販売。

・地域住民の防火意識が向上し、住民主導での防火啓発活動が推進された。

◆室長コメント◆

・消防局運営方針に掲げる「住宅火災の発生件数の低減及び被害の軽減」を踏まえての、素晴らしい取組だと感じたぜ。

発表No.3

『スマホでノウホワイ(NOW & ME) 危険物実験動画を用いた防災意識の啓蒙』

此花消防署 危険物担当

(発表者：田中雄介・西山和宏)

◆現状◆

・此花区には、大阪市唯一の石油コンビナート地域が存在するほか、多くの危険物施設がある。

・危険物施設で火災が発生すれば、その被害は甚大。

◆課題◆

・危険物火災は、人的要因(ソフト面)によるものが約半数。

※「ノウホワイ」とは：「なぜ？」という原理原則を知ること

◆取組◆

・危険物施設の関係者に対し、危険物の特性を認識してもら

い、施設設備の維持管理や適正な貯蔵取扱いの重要性を理解してもらう必要がある。

◆取組◆

・ガソリンの可燃性蒸気の「燃焼範囲」・「比重」や危険物の「引火点」についての実験を危険物安全研修会等で実演。

・危険物の実験動画を作成し、此花消防署ホームページにUP。



危険物引火点実証実験



可燃性蒸気比重実証実験



燃焼範囲実証実験

・危険物事業所の会議や研修会等において、実験動画を周知。
・立入検査時に、関係者にスマホで実験動画を見せることにより、危険物の特性を説明。

◆ひと工夫◆

・短時間の動画で効果的に伝えるため、伝わりやすい表現を用いたテロップや音声解説を入れた。

◆効果◆

・危険物施設の関係者に危険物の特性を短時間で認識してもらえた。

・蒸気排出設備が故障した危険物倉庫の関係者に対し、実験動画をさせることにより、危険性を認識（ノウ・ホワイ）させ、不備を是正させた。

◆室長コメント◆

・スマホで動画を見られるお手軽さがGOODだぜ！
・今後、煙の危険性を伝える動画などへの汎用性も高いぜ。

発表No.4

『広報車を利用したDBシステム積載要領の作成』

生野消防署 2部はなまる隊
(発表者：青木勝成・鬼塚浩気)

◆現状◆

・阪神大震災を教訓として、「遠距離大量送水システム」通称『DBシステム』が導入され、全署に配備。

・DBシステムを搬送するDB車は、東西南北各方面に1台配備。

◆課題◆

・火災多発時には、DB車到着

までに長時間を要する。

・生野区に限らず、大阪市内には狭隘道路が非常に多い。

・DB車は狭隘道路の通行が困難なため、遠方からのホース延長を強いられ、放水開始までに長時間を要する。

・DBシステムのように長期間使用していない資器材の取扱いについては、不安を抱えている職員も見受けられる。

◆取組◆

・署所でのDBシステム積載訓練、管内事業所敷地での大口径ホース延長・送水訓練、河川を利用した吸送水訓練、震災訓練時の他署からの参集員による積載訓練を実施。



活用した「DBシステム積載要領」を作成。

・「DBシステム積載要領」を生野消防署の震災対策消防計画に反映。

◆ひと工夫◆

・コンパネを利用し、広報車内を3段に間仕切りすることで、1ユニットの半分・約500m分のホースが積載可能。

・カップリング等の積載位置や積載順を工夫することで、容易な積み込みが可能。

・マニュアルにより活動を標準化。

◆効果◆

・早期に大量の消火用水を確保。

・ホース延長時間の短縮。

・DB車が配置されていない署においても、ホース延長訓練等の実践型訓練が可能となり、長期間使用していない資器材への不安解消。

・マニュアル化により、震災時の他署からの参集員でも活動が可能。

・大規模冠水被害発生時の排水作業にも活用可能。

◆室長コメント◆

・このマニュアルは、何度も訓練と試行錯誤とを繰り返した努力の結晶だぜ！
・消防の職人技を感じられたぜ。

発表No.5

『イーजीミス・ケアレスミスなくそう！プロジェクト』

規制課 建築セツビーズ
(発表者：安井真吾・村上彰二)

◆現状◆

・規制課では、年間約7千件の消防同意審査を処理。

・消防同意審査の審査期限は、最短3日。

・消防同意審査の決裁書類は、エクセルシートで作成。

・消防同意審査1件あたり、最大400以上もの入力項目。

・消防同意審査は、窓口相談業務、電話対応業務等と並行して実施するため、イーजीミス、ケアレスミスが発生しやすい。

◆課題◆

・ミスの発生を防止すること、不要な事務を削減し、業務の効率化を図る必要がある。

◆取組◆

・係員全員で「入力漏れ」や「記載漏れ」等のミスが多い箇所の洗い出し。

・エクセルシートのミスが多い箇所にプロگرامミングを行い、チェック機能を付与。

・ミスがある状態で印刷ボタンをクリックすると、注意メッセージを表示。

・50項目以上の注意メッセージを表示。

チェック機能の付加

チェック機能にコメントが追加です。
下記の内容について、確認等していただけますか？ご確認をお願いします。

- 1.「申請書・報告書」に電話番号が印刷されますが、間違いの可能性があります。
- 2.「『事項1』以下の、連絡事項が印刷されていません。」
- 3.「『契約・委託』等の入力です」
- 4.「契約内容の入力です」
- 5.「『工事費手当て』等の予定が入力済みです」
- 6.「印字内容が印刷されず印刷対象物以外に印刷される可能性があります」

印刷実行

印刷実行前に入力ミスがある部分について注意喚起が表示されます！

印刷実行前に入力ミスなどがある部分について注意喚起が表示される！

『4分でできる“消火栓部署操
法の作成及びその活用”』

(発表者…宮本和典・北川勇基)

・大阪市内では毎年千件近くの火災が発生。

若年層職員は増加傾向。

・約3分の1の職員が若年層職員。

・若年層職員による、安全確実な「運転技術」、早期放水体制を

確立する「吸送水技術」、冷静かつ的確な「情報収集能力」の習得と各能力の向上。

・「停車措置」、「消火栓周囲の安全措置」、「吸管投入」の3項目をマニュアル化し、「消火栓部署操作法」を作成。

・毎朝の使用前点検時間を利用して「消火栓部署操法」を実践。

・機関員教養カリキュラムに「消火栓部署操法」を採用。

・若年層職員を含む24名が参加した「消火栓部署操法発表会」を

・業務改善が職場活性化につながった、お手本のような事例だぜ。

・機関技術の大きなウエイトを占める「吸送水技術」に着目。

・少人数、小スペースでの訓練も可能。

・ 操法作成前の吸送水訓練では、1回あたり平均約6分を要したが、操法作成後は、基本動作が身に付いた結果、4分まで短縮。

・ 操法作成により、効率的な反

[illegible]

『西成区火災原因1位「たばこ」撲滅作戦』

西成消防署 西成区たばこ火
災軽減実働部隊

◆現状◆
昭和51年以降、大阪市の火災

原因1位は「放火」のため、放火防止対策を推進。

・西成区では、昨年、一昨年と、火災原因1位は「たばこ」。

・西成区では、道端でのくわえ
たばこやポイ捨てなどがよく見
受けられる。

- ・放火防止対策を継続しつつ、「たばこ火災」による被害も減少させる必要がある。

・たばこのポイ捨てがされない環境づくりを目指し、「ポイ捨て

・吸送水技術の向上が、現場到着後の活動に対する不安解消につながり、緊急走行運転に余裕が生まれ、交通事故件数が減少。

・署一丸となつた熱い思いがピンピン伝わってきたぜ！

・消火栓部署が苦手なオイラでも、この操法で訓練すれば、落ちて着いて活動できそうだぜ。

あきまへんでー!」のポスターとステッカーを作成。



に着目し、環境の改善維持に注力。

・ポスター・ステッカーの材質を雨に強いものに改良。
・新デザイン「寝たばこポイ捨てあかん」も作成。

◆効果◆

・昨年と比較して、管内の「たばこ火災」件数だけでなく、火災件数全体が大幅に減少。
・地域や事業所に火災予防の意識が浸透し、官・民・地域が一体となった取組に成長。

◆室長コメント◆

・一度見たら忘れないインパクト十分のポスターだぜ!
・ポイ捨て撲滅に向け、官・民・地域を連携させた行動力に感動したぜ。

発表No.8

『花火大会事故「ゼロ」を目指して!』
規制課 カヤック ース

(発表者: 古畑慎平・西雄平)

◆現状◆

・火薬類取締法に係る事務は、平成25年4月に大阪府から大阪府に権限移譲され、平成29年4月からは大阪市の法定事務。
・消防局では、花火大会に関する申請書類の審査や検査等を実施。

◆課題◆

・花火大会は開催場所が偏在し、携わる職員が限定的なため、担当職員が異動した場合などに、均一化された検査が困難。

・大阪府、経済産業省、他政令市にも立入検査要領を映像化した資料はなく、指導基準の伝達手段がマニュアルや口頭に限定。

◆取組◆

・花火大会に係る検査要領等を映像化したDVDを作成。



・DVDを各署に配付し、検査等の事前学習に活用。

・映像データを大阪府下の27消防本部や全国の政令指定都市の消防本部に提供。

◆ひと工夫◆

・検査要領だけでなく、申請書類の審査から終了後の報告まで、花火大会に伴う一連の指導

事項について、時系列で映像化。
・ナレーション付きで、法令基準や検査・指導のポイントを解説。

・「申請編」や「検査編」といったチャプターに分割。

・映像データを提供した消防本部に対してアンケートを実施し、意見を聴取。

◆効果◆

・実際の検査等の状況を映像で体験することで、職員の検査等の質が向上かつ均一化され、煙火業者に対する指導の統一が図られた。

・全国各地で花火大会を請け負う業者も多いため、市内のみならず、府下ひいては全国の花火大会の安全性向上に寄与。

◆室長コメント◆

・DVDの完成度に脱帽だぜ!
・全国の消防本部に映像が提供されているという事実、何だか誇らしさを感じたぜ。



いずれのブレゼンも非常にレベルが高く、審査員のみならず、結果はこうなったぜ。

◆「はなまる活動表彰制度」
消防局代表2事例◆



◆優秀賞◆
④『広報車を利用したDBシステム
積載要領の作成』
生野消防署
2部はなまる隊



◆最優秀賞◆
⑧『花火大会事故“ゼロ”を目指して!』
規制課
カヤックーズ



◆特別審査員賞◆
②『着衣着火による死傷者減少をめざす』
淀川消防署
淀川着衣着火をへらし隊



◆優秀賞◆
⑦『西成区火災原因1位「たばこ」撲滅作戦』
西成消防署
西成区たばこ火災軽減実働部隊

⑦『西成区火災原因1位「たばこ」撲滅作戦』西成消防署 西成区たばこ火災軽減実働部隊
⑧『花火大会事故“ゼロ”を目指して!』規制課 カヤックーズ

発表会の最後には、城戸局長から、全8事例の講評に加え、次のようなお言葉をいただいた。

「日々の仕事の中で、問題点・課題点を見つけ、前向きで建設的な精神で業務に取り組んでいくことが非常に大事だと思います。」



ここで、室長のオイラからみんなに伝えたいことがあるぜ。

今年度は、各所属から大変多くの応募をいただいた中で、東淀川消防署が特に頑張ってくれたぜ。

署を挙げて改善活動に取り組んだ結果、「はなまる活動表彰制

度」に6件、「大阪市職員提案制度」に13件もの応募をしてくれたぜ。

この東淀川消防署員の改善活動と職場活性化に対する積極的な姿勢をたたえ、9月21日には、署員一同に対して、企画部長表彰が授与されたぜ。

オイラもうれしかったぜ!



次ページで、「職場活性化推進事例発表会」・「はなまる活動表彰制度」・「大阪市職員提案制度」について説明しておくから、来年度も期待してるぜ!

(文責 西山)

提案・改善に係る制度紹介

	大阪市職員提案制度		はなまる活動表彰制度	
	一般の部	若手職員応援部	職場活性化推進賞	地域貢献活動賞
違い	未実施の提案		実施済みの取組	
募集内容	◆よりよい市政・区政を実現するための施策・事業に関する提案 ◆市政各般の業務に関する考案、工夫及び改善に関する提案	◆若手職員の自由で柔軟な発想により、実現性、経済性にとらわれことなく、よりよい市政・区政を実現するために役立つ施策・事業に関する提案	◆次の①～③すべての要件を満たすもの ① 職場の活性化、職場風土改革を推進する取組で、他の模範となるものであること(業務改善を含む) ② 職場または所属内のグループを単位とする取組であること ③ 推薦の時点において、1年以上継続する取組であること ※ 業務改善の取組については、継続性は問わないが実施済みであること	◆次の①～③すべての要件を満たすもの ① 地域との連携、地域に貢献するボランティア活動で、地域からの信頼や組織のイメージ向上に寄与し、他の模範となるものであること ② 職場又は所属内のグループを単位とする取組であること ③ 推薦の時点において、1年以上継続する取組であること
提出先	人事室 職員人材開発センター (職員提案制度担当)		消防局 企画部企画課(企画)	
意見聴取	◆職員人材開発センターが、提案内容に関する事務を所掌する所属から意見を聴取		書類審査	◆署長・課長・副所長の審査により、職場活性化推進事例発表会の特別審査に諮る事例を選定
調査委員会	◆市政改革室・人事室などの課長の審査により、審査委員会に諮る提案を選定	◆市政改革室・人事室などの課長の審査により、大学教員の支援対象となる提案を選定	職場活性化推進事例発表会	◆取組事例のプレゼンテーションを実施 ◆所属審査員と特別審査員の採点により、「最優秀賞」・「優秀賞(2事例)」を決定 ◆特別審査員の協議により、「特別審査員賞」を決定
支援	—	◆大阪市立大学教員による助言・指導を受けられる	(特別審査)	◆特別審査員の協議により、「はなまる活動表彰制度」に消防局代表として推薦する2事例を決定
審査委員会	◆提案者によるプレゼンテーションを市政改革室・人事室などの部長が審査し、表彰提案を決定		職員投票	◆庁内ポータルに掲載された各区・各局の推薦事例への職員投票により、代表事例(上位3事例)を決定
市長表彰式		代表事例の発表&表彰		

消防局の事業

ご質問・ご相談は、「消防局 業務改善応援室」室長の岡留まで
事務局:企画課(企画) 内線:910-424

環状線

大阪各署のホットニュースをお届けします



西淀川

NISHIYODOGAWA

マスコットキャラクター 区民まつりで活躍

9月15日、恒例の西淀川区民まつりに参加した。

西淀公園内に設けられた消防ブースでは、当署独自の広報活動しようとして署員自らが考案した15体のマスコットキャラクターを机上に配置し、くじによる「わくわく抽選会」を開催した。くじにはキャラクターの何れかが描かれており、景品もキャラクター同様15種類の予防啓発グッズ計500人分を用意した。11時から開始した抽選会では景品の中身が開けて見るまでわからないという文字通り「わくわく感」もあって予定終了時間を大幅に上回るほ

どの大盛況となった。

現在、当署ではひよこをモチーフにしたキャラクター「ブピー」を広報大使とし、区民まつりだけでなく、さまざまな行事や広報の場で活用している。また通常、表舞台になかなか登場することができないサブキャラクター達も、「この日ばかりは…」と存在をアピールした。

今回の区民まつりは、区民とふれあい、親しみを深める広報活動となり、今後の火災予防等の普及に活かしていきます。(河崎)

西淀川消防署マスコットキャラクター



福島

FUKUSHIMA

合同防火訪問を実施!

去る9月18日、海老江東連合の女性防火クラブ員及び大阪ガス係員による高齢者宅の合同防火訪問を実施した。

主な取り組み内容は、住宅用火災警報器の作動状況の確認、寝具類の防災製品紹介、放火防止対策、ガスコンロ等の火気取扱い時の留意点説明、火災発生時の通報、避難経路の確認などを行った。

今後も折に触れ、地域ぐるみで防火安全対策を広く市民に呼びかけていきたい。(辰巳)



北

KITA

合同防災研修会

9月8日、大淀コミュニティセンターで「地域防災リーダー」と「女性防火クラブ員」の合同防災研修会を開催しました。

地域担当司令の防災研修と北区役所地域課が作成した防災冊子『大阪北区ジシン本』を使った研修の2部構成で実施しました。

大阪府北部地震や台風21号を経験した後で防災に対する意識が普段以上に高く、雨天にもかかわらず多くの方が参加され、熱心に学んでいただきました。(内山)



此花

KONOHANA

わがまちを守る

9月11日、第46回此花区自衛消防協議会消防操法競技会が開催され、当署が熱気に包まれました。

台風21号による被害を受けた事業所もあるなか、自衛消防隊28隊70名が参加し、消火器・屋内消火栓操法(男子の部及び女子の部)、心肺蘇生法・屋外消火栓操法の2種3競技に分かれて日頃の訓練の成果を披露されました。

各隊の機敏かつ力強い操法からは「わが事業所、そしてわがまちを守る」という気概が伝わってきました。(鵜飼)



都島

MIYAKOJIMA

都島区民まつり開催

台風の傷痕が残るなか、9月23日、管内の毛馬桜之宮公園で「都島区民まつり」が開催され、消防署ブースでは住警器、ミニ消防車と記念撮影、ぬり絵などの各コーナーに行列ができ、待ち時間が発生するなど大盛況となりました。

終了時間になっても「写真だけでもいいですか?」とひっきりなしに市民が訪れ、消防署ブースの人氣が防火防災意識の向上につながるものと確信しました。(山野)





港

MINATO

「救急と防災」に関する研修会

9月13日、港区民センターにおいて、港区老人クラブ連合会会員約160名を対象に「救急と防災」に関する研修会を実施した。

最初に水上消防署田中地域司令が「予防救急と応急処置の重要性」について熱弁し、続いて当署の荒巻副署長が「自然災害に対する心構え」について実例を挙げながら説明した。

参加者からは、「最近地震・豪雨・台風と自然災害が多発しているから、いい勉強になった」と好評であった。(平田)



中央

CHUO

言葉の壁を越えて行け～多言語災害広報～

外国人観光客で賑わう大阪ミナミ。

「危ないので下がってください」消防職員が伝えても、言葉の壁があり伝わらない時がある。そのため、南阪町救助隊が経済戦略局や大阪国際交流センター協力のもと日・英・中・韓4カ国語での災害広報文を作成。消防車からの4カ国語放送に加え、職員も資料を見て多言語広報を実施している。

言葉の壁を越えて、一人でも多くの方に必要な情報を。そんな想いが形となった災害広報である。(川勝)



大正

TAISHO

警防技術練成会表彰式

平成30年度警防技術練成会において、当署は見事優秀賞に輝き、その表彰式が8月22日に開催された。

署庭では十分な訓練ができないため、海沿いの岸壁で訓練をし、訓練後は全員で反省会をしました。非番日には他署の訓練を見学に行くなど、今大会への意気込みは特に強いものでした。

今回の結果は署全体の団結をさらに強くし、これから始まる救助練成会等でも生きてくることでしょう。(多田)



西

NISHI

未来の消防士?

明治小学校4年生53名が、当署見学ツアーにやってきました。間近で見る消防車や救急車に興味津々、クイズ形式で行われる消防署や消防車の説明などにも積極的に参加していました。

最後に現場活動さながらの訓練を見学した小学生のあまりの真剣な眼差しに、ある署員は「この中から将来本当に、おれと一緒に勤務する子もあるかも知れないな」といって、「おっちゃんのこと覚えててや」と声をかける一幕もあった。(岡井)



淀川

YODOGAWA

地域で広がる防火の意識

先日、管内の野中南公園で「第43回淀川区民まつり」が開催されました。

その際に、区の女性会が“手作りアームカバー”を販売されました。これは、当署の地域担当が、着衣着火の危険性を訴え、それをヒントに女性会が、難燃生地を使用したアームカバーを作成、販売へと繋がったものです。

消防署の活動が地域住民の防火意識を向上させたもので、今後も更なる発展を期待します。
(前田始)



天王寺

TENNOJI

家族で学ぶ防災の日

9月1日、防災の日の関連事業として、近鉄百貨店上本町店のご協力により防災イベントを開催しました。

「子どものいのちを守る防災を学ぼう」をテーマに消防隊員なりきり撮影会や防災セミナー等を実施しました。多数の方々に参加していただき、消防隊や救急隊になりきった子どもたちを微笑ましく撮影されている保護者の方々が印象的でした。

家族ぐるみで防災意識を持ってもらう大切さを実感していただいた一日でした。(村井)



©TOMY「トミカ」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

東淀川

HIGASHIYODOGAWA

創意工夫の伝統

当署では、職務にあたっては、常に目的を念頭に置き、時代や環境に適応したものとする創意工夫の心がけを職員間で共有し、従来から職員提案制度等への応募を積極的に行ってきたところです。

今年度、職員提案、はなまる活動表彰制度に合計19件の提案や取り組み事例を応募したところ、その積極的な姿勢について高く評価され、9月21日東淀川消防署署員一同として企画部長表彰を授与されました。

これからも市民生活の安全安心のため日々改善の意識を高めていきたいと思ひます。(宮本)



浪速

NANIWA

Phoenix Fighter(災害活動支援隊)

9月15日、木津中学校において「世代をつなぐ地域防災訓練」が実施され、災害活動支援隊の方々5名が参加されました。

この訓練には、地域防災リーダー、地域住民、中学生ら総勢約220名の方々に参加され、世代や立場を超え、互いに協力し合って活動されていました。

地域の方々に、災害活動支援隊の存在を知っていただく絶好の機会にもなり、今後もこのような場が増えていけばと思います。(藤森)



旭

ASAHI

芸人さんとのコラボレーション!

「救急の日」、「救急医療週間」に伴い、9月10日、千林くらしエール館において救急啓発イベントを開催しました。1階入口前では一般の方を対象として心肺蘇生法体験、3階研修室では千林商店街、今市商店街で働く方を対象に、普通救命講習会を実施しました。

また、大阪市旭区住みます芸人「マيسイートメモリーズ」がご出演され、救急に関する漫才を披露していただくなど、イベントは大いに盛り上がりました。(林)



東 成

HIGASHINARI

消防署見学会

9月11日、今里小学校の4年生が当署へ社会見学に来ました。消防署の紹介DVDを見た後、消防車両や施設の説明に熱心に耳を傾けていました。

救助訓練を見学した小学生達からは「すごい!」と歓声が上がリ、「僕も、私も消防士になりたい」という声もあがっていました。

彼らが未来の消防士となり、これからの防火・防災の担い手になってくれることを願っています。(岡部)



城 東

JOTO

全員で協力し、震災訓練奮闘

今年度も9月初旬暑さが残る中、当署において震災訓練が行われました。上町断層直下型地震の発災により大阪市域に震度6強を観測し、人的、物的被害が発生したという想定で行われました。職員同士が協力し、被害状況の把握、情報の共有、災害対応等々...若手職員には大変貴重な訓練となりました。

訓練終了後は、今後地震が発生しないことを祈りつつも、有事の際には震災訓練の成果を十分に発揮することを皆誓いました。(井上)



生 野

IKUNO

合同防火訪問

9月19日、高齢者防火推進週間に伴い、女性防火クラブ員と大阪ガスの協力のもと合同での防火訪問が実施されました。勝山連合町会にお住いの高齢者宅を訪問し、火の取り扱いや火事の恐ろしさについてお話しさせていただき、防火の大切さについて皆さんで理解していただきました。

日頃から連合町会の皆さんが高齢者の方々をやさしく見守っておられる様子が伝わってきて、地域の方々の協力なくして火災予防は成り立たないと実感しました。(西川)



住之江

SUMINOE

消防功績顕賞の授与

大阪入国管理局では応急手当普及員の資格を取得された職員が所属職員に対して救命講習会を実施し、現在職員の30%近い方が救命講習を修了されました。この功績に伴い今年の救急医療週間で署長より消防功績顕賞を授与させていただきました。

当署としてもより多くの方が応急手当の知識を持っていることをありがたいことと思っており、応急手当の普及に尽力されている事業所の存在はとても心強く感じています。(米津)



鶴見

TSURUMI

高齢者を火災から守る取組み

高齢者防火推進期間中に、管内の福祉会館や高齢者施設をまわり、高齢者とその関係者を対象にした防火講演会を実施しました。

昨年の火災による死者の87%は65歳以上の高齢者ですので、高齢者やその関係者に防火を訴えることは大変意義あることではないでしょうか？

講演を聞いた方々から「火の元に気をつける。もう一度家のなかを点検してみる」といった防火を意識したコメントをいただくことができました。(犬塚)



住吉

SUMIYOSHI

防災銭湯

9月1日「防災の日」に大阪府公衆浴場組合若手経営者委員会「for U(湯)」と銭湯・奥の細道主催で、管内の朝日温泉において、入浴中に震度6弱の地震が起きたとの想定で、近畿各地の浴場経営者や地域の方など約30人が参加し、震災訓練が実施された。

風呂桶や配られたバスタオルで身を守りながら避難訓練を実施した後、初期消火訓練を実施。真剣に取り組んでいる方々の熱気にあてられそうであった。(美濃)



阿倍野

ABENO

JICA研修生!実力発揮!

9月14日、清明丘小学校で4年生を対象に『8名のJICA研修生』による消防訓練指導が行われました。

研修生が片言の日本語と身振り手振りを交えて、水消火器による初期消火。三角巾、レジ袋を用いた応急手当。竹竿・毛布を用いた簡易担架の作成、搬送。各訓練の展示・指導を各ブースに分けて行いました。

事前練習では、少しぎこちない様子でしたが、本番では、明るい気質で、心を掴み、訓練終了後には「楽しかった」との声が上がり、意義ある指導が行われた1日となりました。(東野)



西 成

NISHINARI

温もりと団結の火の用心

9月14日、買い物客で賑わう鶴見橋商店街でパレードを行いました。

連合（弘治、長橋、松之宮）の女性防火クラブ員と消防署に職場体験に来ていた鶴見橋中学校の生徒達にご協力頂いて商店街東側の1番街からスタートし5番街まで火災予防啓発ティッシュを配布しながら大きな声で火の用心を訴えました。

買い物客から激励のお言葉や、一緒にパレードに参加するなど地域の温もりと団結を感じた街頭広報となりました。（高田）



東住吉

HIGASHISUMIYOSHI

合同住宅防火訪問

9月14日、高齢者防火推進週間の取組みとして、女性防火クラブと大阪ガス職員と合同で住宅防火訪問を行った。台風21号の被害がまだ町に残っている中、高齢者世帯に住まいの防火・防災診断や住宅用火災警報器の点検等を実施した。

消防職員、女性防火クラブ員、大阪ガス職員と複数人で訪問してきたことを嬉しく思っていたのか、立ち話に花が咲いた。顔の見える関係が大事であると再確認できた。（岡）



水 上

SUIJO

ひまわりを訪ねて

明るい職場づくりの一環として、署庭に区花である「ひまわり」を育て、りっぱに咲いたので、HPに掲載したところ、吹田市にある児童発達支援所の子供達が訪ねて来てくれました。指導員によると、子供達がネットで支援所と同じ名前の「ひまわり」で検索してヒットし、訪問する事になったそうです。

突然の訪問であつたにも関わらず、優しき猛者の職員。ほっこりとした、ひと時でした。（田中）



平 野

HIRANO

消防功績顕彰

応急手当普及啓発の一層の推進に資することを目的として、救急医療週間中、応急手当に関する取組みが特に積極的であり、他の模範となる事業所として、ホリデースポーツクラブ平野店に消防功績顕彰の表彰が行われました。

9月12日、応急手当普及員である、店長の山下氏、東端氏の2名が出席され賞状をお渡しするとともに、楽しく体を動かすことで、健康、体力づくりを提供されている当クラブの安全、安心の意識の高さを再確認しました。（彦川）





島本町消防本部

社会体験研修の 実施について



島本町消防本部は条例定数43名で構成し、小規模な組織体制ですが、幅広い消防業務全般に全職員が携わり、住民の安全・安心なまちづくりを目指し、日々業務に励んでいます。

島本町消防本部では、8月2日、3日に教員採用二年目の方2名を対象に社会体験研修を実施しました。救急講習や、普段では触れることのない救助資機材、救急資器材の取扱い訓練を行いました。救助資機材では、大型油圧器具の重さを体感し、救急資器材では、取扱う資器材の多様さに感心され、放水体験では、これまで体験したことのない水圧に驚かれています。他にも、消防業務を肌で感じて頂き、貴重な体験になったものと思われます。

学校内における、火災や救急事案が発生した場合、学校関係者との連携は欠かせないものとなっております。今後も体験研修などを継続し、顔の見える関係を築き、消防だけでなく町・体となつて消防力の向上に努めてまいります。

和泉市消防本部

納涼花火大会に伴う 特別警戒を実施



去る9月1日（土）、和泉市内において納涼花火大会が開催され、煙火消費の検査や会場付近の警戒を行う等、多方面にわたり特別警戒を実施しました。

今回の会場では、これまでに同規模の花火大会を行った前例がなく、多数の懸案事項があったため、半年以上前から主催者・花火事業者等と複数回の協議を重ね、指導を行ってきました。また、事前の現地確認や、見物ポイントの調査などにおいて消防が積極的に関わり、花火大会での事故ゼロへ向け、万全の体制を整えました。

しかし、当日になり、保安体制に不十分な点が見つかり、主催者に対し早急に対策を講じるよう指導を行い、花火大会は予定通り実施され、花火の打上げに関する事故は発生しませんでした。が、規制の難しさを痛感した事例でした。

今回の経験を今後に生かし、安全・安心な街づくりを行っていきたいと考えています。



池田市消防本部

平成30年度 第70回猪名川花火大会 煙火消費検査を実施



猪名川花火大会は、大阪府池田市と兵庫県川西市の共同開催で、1948（昭和23）年から続く伝統ある大会です。今年も8月18日（土）に約4000発の花火が、猪名川河

川敷で打ち揚げられました。

今年度については、保安3法事務連携機構おさかを通じて、大阪府下の5消防本部（豊中市消防局、枚方寝屋川消防組合消防本部、八尾市消防本部、交野市消防本部、摂津市消防本部）を受入れ、同行煙火消費検査を実施しました。

煙火消費検査は、火薬類取締法第43条第1項に基づき、煙火を消費する場所に対して行う検査で、設置検査（煙火設置状況確認・保安距離等確認）及び消費検査に分けて、消費の技術上の基準を遵守しているかの検査を実施するものです。

他市の消防本部と合同で検査を行うことで、より理解を深めることができ大変有意義な検査となりました。

今後、火薬類取締法に係る事故の発生を防止できるよう努めてまいります。

大東四條畷消防本部

中高層建物火災を想定した 署所合同訓練を実施



大東四條畷消防本部では、平成30年9月3日（月）大阪府立消防学校において、大東消防署と四條畷消防署の各部隊を対象に「建物5階部分から火災が発生し、複数の逃げ遅れ者がいる」との想定で合同訓練を実施しました。

この訓練は、両署の各部隊が火災現場において迅速・的確な活動と部隊連携により、人命の救助と火災による被害を最小限に抑えることを目的に、想定を予告しないブラインド型訓練として行いました。

各部隊は想定付与者から出される刻々と変化する状況への対応が求められ、終始緊迫した実戦さながらの訓練となりました。訓練終了後には、参加部隊で意見交換を行い、部隊間の連携を確認するとともに、経験豊富な職員から若手職員への知識・技術の継承もみられ、火災現場における対応能力の向上に繋げることができました。

今後も多種多様化する災害に対応するため、各種訓練に取り組み、警防活動体制の充実強化を図ってまいります。



はじめに

「救命サポートアプリ」は、救急事案に遭遇した時に、ためらわず、落ち着いて応急手当が実施できるアプリです。

平成29年6月に阪急電鉄十三駅で発生した心肺停止事案が、このアプリを作成するきっかけとなりました。

電車内で高齢の男性が突然崩れるように倒れ、偶然傍にいた介護士の女性が、心肺停止の状態を確認して胸骨圧迫を実施、駆けつけた駅員と共にAEDを使用し、救急隊に引き継ぐまで懸命に救命活動が続けました。

介護士の女性の勇気ある行動のおかげで、この男性は、救急車内で会話が出来る状況まで回復し、2週間後には退院して社会復帰されています。

後日、この介護士の方に当時の状況をうかがうと「応急手当の講習を受けていたけれど、実際にやるとなると、自分のやり方が間違っていないか、とても不安で手が震えました」と言われたことから、目の前の人を助けようとしてくださる方の勇気を後押し出来るようなものが作れないかと淀川消防署の救急隊員が考えたことから開発が始まりました。

アプリの概要

1 救命サポートアプリの特長について、ご紹介します。

(1) 2タップで動画が再生!

この「救命サポートアプリ」の一番の特長は、すぐに応急手当の動画が再生されることです。

アプリをダウンロードして、スマートフォンやタブレットの画面に保存しておけば、2タップするだけで応急手当の動画が始まります。

(2) バイスタンダーが不安に思わないよう、分かりやすい動画で案内!

消防職員が胸骨圧迫をする映像を、様々な角度から撮影し、また画面上に小窓をつけて訓練人形の上からの胸骨圧迫位置や、AEDの使い方も表示するようにしています。(写真1)



写真 1

(3) あらゆる方法でポイントを説明!

職員が訓練人形に対して胸骨圧迫を行う実技の映像や音声、画面に表示される文字で、応急手当の説明を行っています。また、胸骨圧迫のテンポ(110回/1分間)を画面上のハートマークの点滅と音声両方で分かるように表示しています。

これは、駅や街中などの音が聞こえにくい場所でも、画面を見れば応急手当の方法や胸骨圧迫のリズムがわかるようにするためです。

(4) 成人・小児・乳児の3バージョンに対応!

まず、アイコンをタップすると選択画面が表示されます(図1)。「おとな成人」「こども 小児(1～15歳)」「あかちゃん 乳児(1歳未満)」の3種類があり、傷病者の年齢に応じたボタンをタップすると、それぞれの応急手当動画を見ることができます。

2 作成経費もダウンロードも無料!

このアプリの開発に於ける経費は、全くかかっていません。業者に委託せず、職員だけで作成したアプリです。

アイコンのイラスト作成、動画の撮影や映像の編集は、全て当局の消防職員の手によるものです。撮影した動画は、職員の家族や近所の方にも見てもらい、意見を聞きながら改善を重ね、初めて見る方にも分かりやすい画面を作ることを心がけました。

また、アプリのプログラミングやGoogle play、App Storeへの申請手続きなどは、大阪市ICT戦略室の協力により実現しました。

Android版とiOS版のアプリを、Google play、App Storeからダウンロードしていただくか、2次元コードを読み取りダウンロードしていただくことで、全国どこでも無料で使えるアプリです(図2)。

551蓬萊とのコラボレーション

9月の救急医療週間に伴う応急手当普及啓発の一環として、「551の豚まん」でおなじみの株式会社蓬萊さんの手提げ袋が救急車のデザインになり、救命サポートアプリの文字が掲載されました。

また、手提げ袋の中に入れるチラシにも、救命サポートアプリの説明と2次元コードが掲載されています(写真2)。

これらは、救命サポートアプリを応援するため、株式会社蓬萊さんにご協力くださったもので、救急医療週間を含む9月1日から15日の間、可愛い救急車の手提げ袋が関西一円で見られ、アプリのダウンロード数も上昇しました。

目指せ3万ダウンロード!

より多くの方にアプリを知っていただくために、消防署での応急手当の講習時や地域の研修等でアプリを紹介し「いざという時のためのお守り」として、スマートフォンにダウンロードしてもらうよう呼びかけています。

ホームページやFacebook、ラジオ等での広報の結果、「お客さまに何かがあった時のサポートツールとして使用したい」と企業から連絡があり、企業全体の業務端末にダウンロードしてくださった例もあります。

また、いざという時のサポートだけでなく、応急手当講習で習ったことの復習教材としても有用です。

平成30年4月からAndroid版がスタート、6月末からはiOS版の運用が開始され、9月末現在でのダウンロード数は2万6千を超えています。



図 1



図 2



写真 2

まとめ

目の前で突然人が倒れたとき、一刻を争う命を救うために必要なものは、専門的な知識や技術ではなく、バイスタンダーの勇気だと考えています。

その勇気をサポートする「救命サポートアプリ」を多くの方々にダウンロードしていただき、命を救うサポートツールとして活用していただきたいと思います。

そして、一人でも多くの方が、勇気を持って応急手当を実施し、尊い命を救える環境が広がっていくことを願っています。

(文責 谷)



～消防資器材の紹介～ 空気呼吸器



はじめに

今回のテーマは「空気呼吸器」です。空気呼吸器は消火隊・救助隊・はしご隊等に積載し、煙や有毒ガスの中への進入時に着装する消防職員にとってはなくてはならない資器材の一つです。今一度、基本を復習し、自らの呼吸管理の重要性を認識するために、基本的なところから精通するようにしていきましょう。

原理について

※エア・ウォーター防災(株)A1-12 OS型で説明

原理

空気ボンベ(①)内の高圧空気を調整器(②③)内に設けられた各弁の働きで大気圧まで下げて、面体④に供給するもので、呼吸はそのまま外気に放出します。

長所としては、酸欠、有毒物質の種類等の濃度にかかわらず使用できることです。また、使用方法及び管理が簡単です。

短所としては、使用時間が使用するボンベ容器の容量及び圧力で制限されることです。



調整器

プレッシャデマンド弁には2つの機能があります。

- ①面体内の圧力を陽圧に保つ機能
- ②自動陽圧機能

※陽圧
物体の内部の圧力が外部より高い状態
すなわち、外部から煙やガスが流入しにくいメリットがある。



使用時間について

○1分間の呼吸数 15回 (1回500ml)

○呼吸量

通常=7.5ℓ

軽作業=40ℓ ※メーカー公称使用時間の根拠

中作業=60ℓ

重作業=80ℓ

消防活動では100ℓ/超の場合がよくある

(メーカー資料 参照)



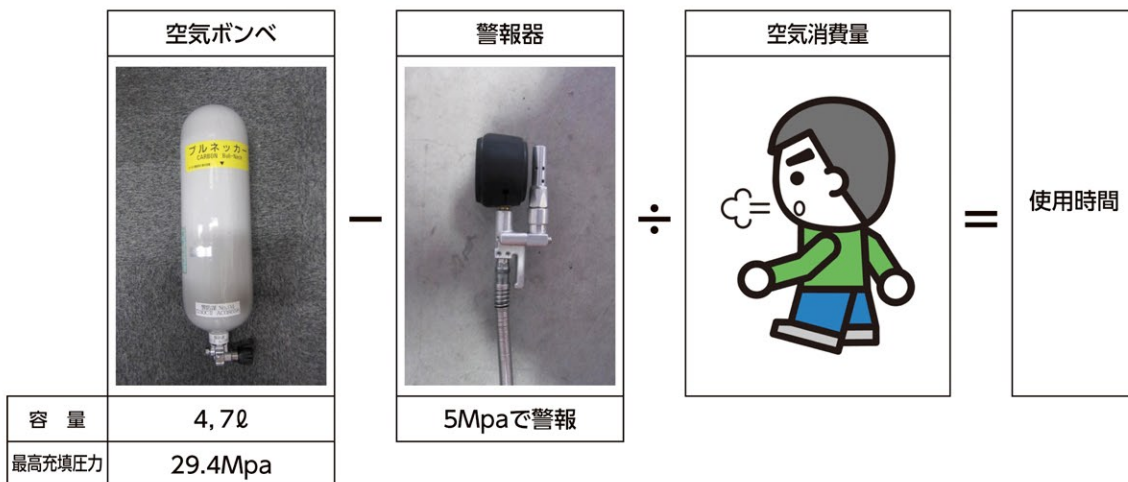
使用可能時間 (警報作動までの使用可能時間)

$$\frac{\text{ポンベの容量(ℓ)} \times (\text{ポンベ圧力(Mpa)} - ※5\text{Mpa}) \times 10 (\text{換算値})}{\text{空気消費量(ℓ/分)}} = \text{使用可能時間(分)}$$

(メーカー資料 参照)

※ 警報器作動圧力について

メーカーは5.5Mpaで鳴動するように設計しているが、±0.5Mpaの誤差が発生するため5Mpaで計算しています。



例) 空気ポンベ(4.7ℓ)でポンベ圧力が25Mpa、軽作業(40ℓ)をした場合

$$\frac{4.7\ell \times (25\text{Mpa} - 5\text{Mpa}) \times 10}{40\ell/\text{分}} \div 23\text{分}$$

まとめ

計算により、おおむねの使用可能時間を算出し活動の目安としてください。作業内容や個人によって空気消費量が違うので、算出した時間と実際に活動した時間を比べて相違を把握しておく、理解が深まると思います。また、災害現場では適時、圧力計を見てポンベ圧力を確認する習慣をつけておくことが大切です。

最後に、自分の命を守る資器材ですので愛護の精神を持って取り扱って下さい。

(文責 米澤)



予防部めぐり ～各担当からの情報発信～



平成30年度防火・防災図画入賞者の決定について

はじめに

今年度も、市内の小学校に通う皆さんから『平成30年度防火・防災図画』を募集し、応募総数5,697点の中から厳正な審査の結果、入賞作品が決定しましたのでお知らせします。

防火・防災図画は、低年齢期から火災や地震などの災害に対して関心を持ってもらうとともに、災害に対する備えの重要性を認識し、防火防災意識の高揚を図るため、7月4日(水)から9月5日(水)までの間、募集しました。

テーマは、「消防(火災を消す、火災を予防するなど)に関すること、自分が日頃から災害(火災、地震など)に備えていることや様子など」としており、今年度も個性豊かな作品が多く寄せられ、審査員も選考に頭を悩ませていました。

賞及び入賞者

優秀32点、佳作100点、努力賞163点が決定し、優秀作品の中から2点を「平成31年春の火災予防運動用防火ポスター」、「平成31年度小学生向け防火パンフレット表紙」に使用します。

優秀入賞者に対しては、11月3日(土・祝)あべのハルカスにて、「平成30年度防火作品入賞者表彰式」にて表彰を行います。

また、11月3日(土・祝)から11月15日(木)の間、あべのハルカス17階オフィスロビーにて、「防火・防災図画展」を開催し、優秀及び佳作の作品を展示します。(阿倍野、天王寺消防署の防火・防災図画展も同時開催)

おわりに

今年度も、多くの児童の皆さんから応募をいただきまして、誠にありがとうございました。

優秀作品



平成31年春の火災予防運動用防火ポスター
南港桜小学校
5年生 安田 風介さん



平成31年度小学生向け防火パンフレット表紙
丸山小学校
2年生 奥野 真央さん

阿倍野防災センター整備工事に伴う代替え展示について

はじめに

現在、阿倍野防災センターでは、来年度春のリニューアルオープンに向けて整備工事を行っております。工事期間中は、従前のバーチャル地震や煙中、救出コーナーなどの防災体験学習が出来ず、市民の皆様にはご迷惑をお掛けし誠に申し訳ありません。

しかし、同建物の別エリアにて、防災体験学習や代替え展示を実施しております。今回の防火体験学習でしか体験できないレアなコーナーもご用意しておりますので、ぜひご来館ください。

代替え展示

体験コースは、60分コースのみのご案内となります。通常の水消火器体験や119番通報訓練のほか、整備期間内でしか体験出来ないVR(バーチャルリアリティ)を使った避難体験、ドーム型の空間に臨場感あふれる映像を映し出す防災体験シアターや、起震車による地震体験もご用意しています。

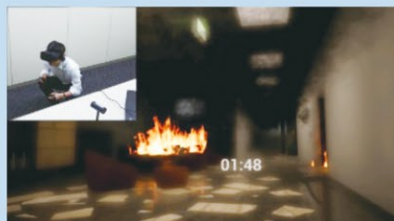
※防災体験シアターと地震体験の実施日時については、阿倍野防災センターHPをご覧ください。

避難体験VR

VRヘッドマウントディスプレイを使用して、火災が発生し黒煙が充満する室内からの避難をリアルに体験することが出来ます(体験時間:1人3分程度)。360度の臨場感溢れる映像の中をコントローラで移動し、煙により視界が悪い状況の中で通路誘導灯を頼りに低い姿勢で避難出来ているかを判定します。

※13歳未満は体験できません。

避難体験VR



おわりに

体験の申込みや体験内容の詳細については、阿倍野防災センターへお問い合わせください。また、リニューアルに併せて、阿倍野防災センターに愛称をつける予定ですので楽しみに！

(文責 上嶋)

防災体験シアター



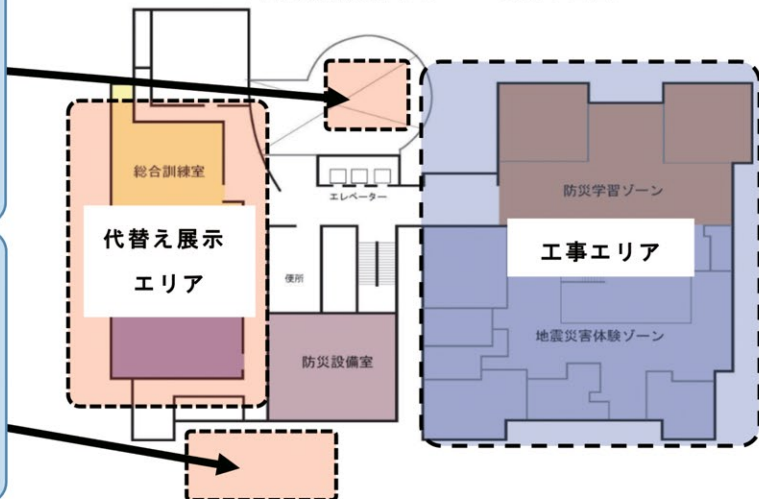
1階 エントランスホール

起震車による地震体験



1階 駐車場

阿倍野防災センター 3階平面図



消防法施行令、消防法施行規則
消防用設備等の設置及び
技術上の基準について
～昇任試験対策編～



キセイカ ナビ

vol.65

From 予防部規制課



皆さん、こんにちは！

今回のテーマは、消防法施行令と消防法施行規則に規定されている「消防用設備等の設置及び技術上の基準」についてです。

問題を解きながら、一緒に勉強しましょう！

問題

問1 消防用設備等の設置及び維持の技術上の基準に関する次の記述について、正しいものには○印を、誤っているものには×印を（ ）内に記入してください。

- ① （ ） 消防法施行令別表第1(3)項イに掲げる防火対象物は、規模に係わらず消火器具の設置が必要である。
- ② （ ） 消防法施行令別表第1に掲げる建築物の3階以上の階で、床面積が50㎡以上のものには、消火器具を設置しなければならない。
- ③ （ ） 特定防火対象物に該当しない消防法施行令別表第1(12)項イに掲げる防火対象物に設置する屋内消火栓設備には非常電源を附置しなくてもよい。
- ④ （ ） 全域放出方式、局所放出方式又は移動式の粉末消火設備には、非常電源を附置しなければならない。
- ⑤ （ ） 消防法施行令別表第1(15)項に掲げる防火対象物で、延べ面積が1000㎡のものには、自動火災報知設備を設置しなければならない。

解答

答え1

- ① ×
- ② ○
- ③ ×
- ④ ×
- ⑤ ○



問2 消防法施行令第26条に規定する「誘導灯」に関する記述について、次の(①)～(⑥)にあてはまる適切な語句又は数値を下の語群から選んで、その記号を解答欄に記入してください。

- (1) 避難口誘導灯は、避難口である旨を表示した緑色の灯火とし、防火対象物又はその部分の(①)に、避難上有効なものとなるように設けること。
- (2) 通路誘導灯は、避難の(②)を明示した緑色の灯火とし、防火対象物又はその部分の(③)、(④)、通路その他避難上の設備がある場所に、避難上有効なものとなるように設けること。
- (3) 客席誘導灯は、客席に、客席の照度が(⑤)ルクス以上となるように設けること。
- (4) 誘導灯には、(⑥)を附置すること。

【語群】

ア.スロープ イ.階段 ウ.廊下 エ.0.2 オ.0.1 カ.出口
キ.居室 ク.方向 ケ.蓄電池 コ.20 サ.2 シ.避難口
ス.予備電源 セ.非常電源

答え2

- ① シ
- ② ク
- ③ ウ
- ④ イ
- ⑤ エ
- ⑥ セ

ポイント！

消防法施行令第26条を
しっかり読んで、正確な用
語をチェックしよう！



そやねん!

教育訓練センター

こんにちは。高度専門教育訓練センターです。

秋も深まり紅葉が見ごろの季節となりました。

山肌に触れ自然を感じることは心身の

リフレッシュにもなります。

私達センター職員も皆様が自然体で研修を

受講できるようお手伝いします。

プロフェッショナルへの道～資格取得

●応急危険度判定士(大阪府の場合)

講習時期：年5回程度開催

受講資格：建築士

行政職員で大学、短期大学、高等学校、専門学校で建築又は土木課程修了の方

行政職員で建築又は土木課程を修了していなくても、建築(土木・危機管理)の業務経験が7年以上の方

受講料等：テキスト代のみ1,500円(受講料は無料)

※受講後、大阪府被災建築物応急危険度判定士に登録され、5年間有効の登録証が発行されます。

研修カレンダー

11月～12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				救助専科		祝
4	5	6	7	8	9	10
				救助専科		
11	12	13	14	15	16	17
				救助専科		
				上級予防研修(後期)		
18	19	20	21	22	23	24
				救助専科	祝	
25	26	27	28	29	30	
	153期 総合教育			10年目研修		

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
				154期補完教育		
9	10	11	12	13	14	15
				3年目研修		
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
祝	祝					

※第28期救命士養成課程 平成30年9月3日～平成31年3月8日(予定)



西嶋 剛

参集署（東成）
平成26年3月退職

1 消防局に入るきっかけ

22歳で大学卒業後の2年間、金融機関で当座預金担当の仕事をしていましたが、ある消防署に貼ってあった消防吏員募集のポスターが目に入り、消防なら人の役に立てる仕事が出来ると思い受験すると、幸いにも合格出来ました。

2 警防と予防を経験して

消防学校を卒業して生野消防署に配属されましたが、管内は火災がとて多く、勤務した3年間で数多くの現場経験を積むこと

ができました。

士長に昇任しての4年間は、東と西の両警備方面隊で、市内全域の災害現場への出場や訓練等、警防業務全般を経験することができました。

司令補に昇任して西消防署では、救急隊、はしご小隊を経て、上司の警備司令から「予防の経験もしておいた方がよい」と言われて、予防（査察）を遅まきながら経験させていただきました。

その後転勤した北消防署でも、引き続き予防（査察）を担当しました。

北管内は、百貨店やホテルをはじめ、様々な用途の対象物があり、また、立入検査や違反是正などの面でとてもよい経験となり、なかでも大規模公共施設のスプリンクラー設備未設置の是正指導で局長賞与を授与されました。

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災では、20日に調査業務で長田区に派遣され、巨大地震の恐ろしさというものを

実感しました。

3 消防大学校本科に学ぶ

本科での半年間は今も忘れられない貴重なよい思い出になりました。

全国から集まった55人の約半分は職員が100名以下の小規模消防本部から派遣された人で、職員が少ないことから何でもこなさないと行けなく、それゆえ業務全般の知識が豊富で、自身の未熟さを思い知らされました。

しかし各分野で一流の講師陣による講義を受けることができたこと、全国に消防の仲間ができたことが消防人生のなかでとてもよい財産となりました。

4 放火火災の減少を目指して

司令に昇任して、消防振興協会、南阪町警備司令、港救急救助司令を経て、住吉予防司令の時に、当時火災原因の約40%が放火であったことから、各地域や各協議会の会合などに出向いて研修を行い、「放火されない環境づくり」への取り組みを積極的に推進した結果、平成13年、14年と住吉管内の放火の比率を約25%に減少させることができました。

住吉で管理司令を1年経験後、東成警備司令長に昇任し、天

王寺警防副署長、西淀川副署長、最後の二年間を東成副署長として、平成25年2月に完成した新庁舎の開署式を4月に挙行、平成26年3月に定年退職しました。

5 後輩に伝えたいこと

後輩の皆さんは、日々職務の遂行にご苦労されていますが、自身の反省も込めて、日頃から予防関係をはじめあらゆる事に対して自己研鑽に努めていただき、幅広い知識を身につけておいてほしいと思います。

大阪消防はすばらしい組織であることに胸を張って職務に励んで下さい。

また私がこうありたいと思っている事は、「陰日向なく、地道にコツコツ」です。

6 無事に定年を迎えられて

私のような者でも36年間勤務して、無事に定年を迎えられたのは、良き上司、先輩、同僚、後輩の皆様のお蔭と感謝しております。いろいろな面で支えてくれた家族にも感謝しています。

大阪消防OBとして、恥ずかしくないよう頑張る事が恩返しだと思います。

阿倍野区

同社の自衛消防隊は、常日頃から高い防火・防災意識で自主



きんせいアポロビル

きんせいアポロビルは、JR天王寺駅の南西に位置し、近鉄グループの株式会社きんせいが運営する複合商業施設です。株式会社近畿映画劇場（現 株式会社きんせい）により「近映レジャービルアポロ」として昭和47年（1972年）に開業されました。今年で開業46年を迎えられ、開業以来、映画、シヨッ

ピング、飲食等で親しまれ、商業施設として着実な歩みを続けられておられます。防災に取り組まれており、平成29年度の阿倍野自衛消防技術競技会で、上位の成績を収められています。また、自衛消防協議会が実施しているさまざまな行事にも積極的に参加され、阿倍野自衛消防協議会の幹部役員として事業推進のために重要な役割を果たしていただいております。

自衛消防隊紹介

自衛消防隊長
藤本 文人

きんせいアポロビルには、毎日たくさんのお客様が来館されるため、安全・安心をモットーに消防設備等の点検整備はもちろんのこと、平素から消防訓練等も積極的に行い、防火防災意識の向上に努めています。



女性防火クラブ だより

淀川区

淀川区女性防火クラブは、小学校区を中心に18連合から構成され、年間を通じて全ての連合において防災訓練や防災研修会を意欲的に取り組んでいます。

今年度も7月末に区女性防火クラブ主催の普通救命講習を実施し100名以上のクラブ員が受講しました。

また、9月の区民祭りでは衣服に引火する火災「着衣着火」による死傷者低減をめざし、難燃生地によるアームカバーを作成・販売し、女性防火クラブ主導による住宅防火へも力を注いでいます。

さらに、今年は大阪北部地震や台風被害などの影響から、防災意欲が高まっており、各連合において防災施設見学会等を積極的に実施し、知識の習得にも励んでいます。

淀川区を「災害のない安全なまち」にするために、これからも活動していきます。



健康ダイアリー

総務部 人事課

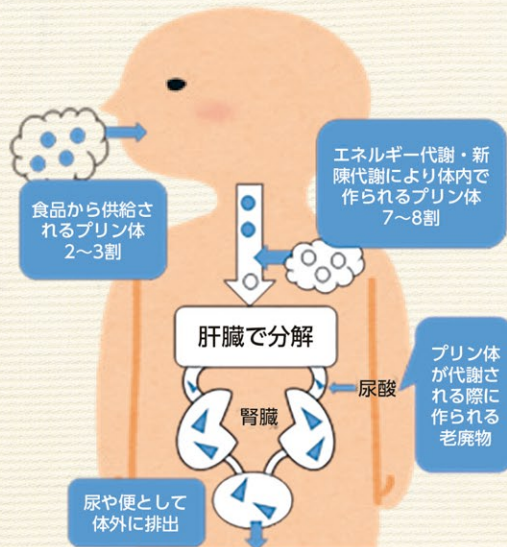


尿酸

「尿酸はプリン体から作られる」これはよく知られていますが、プリン体の殆どは体内で作られています。産生量として最も多いのが、新陳代謝により古い細胞が分解されるときに生じるプリン体です。しかし、これは生きている以上は避けることが出来ません。

そのため、食品に含まれるプリン体や急激にエネルギーを使うことで生じるプリン体を上手くコントロールすることが、高尿酸血症や痛風の予防につながります。

★★ 生活のポイント ★★



肥満解消：痛風患者の60%が肥満。肥満の人は体重を減らすと尿酸値も下がります。

プリン体を多く含む食品は控える

レバーや魚卵など細胞数が多い食材や、乾燥により細胞が凝縮されている干物などに多く含まれています。プリン体は水に溶けやすいので茹でたりすると減らすことが出来ます。

水分摂取：水分を十分に取って尿とともに尿酸を排泄

大量の汗をかくと体内の水分が失われ尿酸値が上昇します。同時に尿の量も減少するため尿酸の排泄量も少なくなります。

アルコール：安心して飲めるアルコール飲料というのは存在しません

アルコールそのものが尿酸値を上昇させ、同時に腎臓での尿酸の排泄機能も低下させます。さらに、利尿作用があるため、飲むと尿酸の排泄を妨げつつ排尿の量は増えるため、結果的に体内の尿酸濃度が高くなります。

適度な有酸素運動

激しい運動や筋肉運動は、新陳代謝が活発になり尿酸が上がります。反対にゆったりとした有酸素運動は尿酸値を上昇させずに行うことができます。

尿のアルカリ化

尿酸値が高いと尿が酸性に傾き、尿路結石や腎障害のリスクが高まります。アルカリ性食品は尿を中性化し、尿酸が溶けやすくなります。野菜・海藻・大豆・きのこ類など積極的に取りましょう。

ストレスの解消：過剰なストレスは病気に繋がります

ストレスがかかると尿酸値は上がります。自分に合った解消法を見つけ、ストレスを溜めないようにすることが大切です。

親睦会だより

大阪市消防職員親睦会

クラブ紹介

バレーボールクラブ



平成30年度
大阪実業団クラス別リーグ
戦9人制男子2部
〜1部リーグを目指して〜

大阪市消防局のバレーボール部は平成元年に実業団に登録し今年で30年、バレーボールを愛する先輩たちの意思を受け継ぎ頑張っています。部員は男子25名、女子7名でベテランと若手のバランスのとれた明るいチームです。平成28年には全国17都市の消防本部が参加した、全国消防職員親善バレーボール大会で優勝することができました。

今後の目標は大阪実業団で1部リーグにあがることです。それには2部リーグで優勝することが絶対条件です

が今まで一度もなしていま
せん。そんな、今年のクラス別
リーグ戦が平成30年9月9
日と10月14日の2日間にわ
たり5チームによる総当た
り戦で行われました。

1日目、大阪消防はフルメ
ンバーが揃わず厳しい戦いを
強いられ、大阪市役所に0-
2、関西JPに0-2と粘りを
見せながらも2試合ともにス
トレート負け、悔しい結
果に終わりました。そし
て2日目、僅かな優勝の
可能性を信じて挑みまし
たが関西電力にあっさり
0-2と敗退、優勝どこ
るか次の試合に負けると
3部リーグ降格の可能性
も。緊張して迎えた最終
戦いきなり1セット目を
先取され崖っぷちに立た
されるも、そこから驚異
の粘りで3-2とJR西日
本に逆転勝利、最後に少
し意地を見せ2日間の熱

戦は幕を閉じました。

結果は、優勝とはほど遠い内容
でしたが、チームカラーでもある
「怪我なく・楽しく」をモットーにプ
レイすることができたので良かったで
す。来年こそは1部リーグ昇格。

最後に、バレーボール部には女子
チームもあります。未経験者大歓迎、
一緒にバレーボールをしてくれ
る方お待ちしています。

(司令課 田中信成)



超高層ビル群と都市公園で構成される再開発地域。略称はOBP（オービーピー）。

A small acoustic guitar with a light-colored body and a dark neck, positioned diagonally.

2回の引越しを経験した冷蔵庫と洗濯機は、何れも17〜8年前に購入したもので骨董品。引越し業者さんから、「古いので、運んだあとで調子が悪くなったら新しいものと替えて下さい」と言われていた。案の定、洗濯機の調子が悪くなったので、家電量販店に行ってみて吃驚した。デザインも性能も良くなったのだらうが値段の高さに驚いた。

自分の人生を考えると終活に入っており、店員さんに「これより先に死ぬから、こんなにいいもんはいらん」と言い、洗濯機は型落ち、冷蔵庫も三日間限定のバーゲン品に決めたが、まるで浦島太郎そのものだった。

毎月、インタビューに寄せて貰って知らない世界を垣間見る事が出来て、幸せだと思っています。世の中、ITがもてはやされているが、人間国宝に代表されるように、それぞれのジャンルで活躍されている人の妻さは、まだまだITでは及ばないと思っています。

壇進う網空を切り息あがる

さされる曲だ。当時、人生経験も少ない高校生が私のがこの曲に、どのように共感していたのかは、謎である。

(隆)

今から10数年後には、全仕事の約半分がロボットやAIに取って代わるらしい。オートメーション化された工場で掃除ロボットアームやビルのお掃除ロボット映像はよく目にする。火災、救助、救急といった災害現場の最前線では、まだまだ「人の感覚や判断が必要だと思っている。苦も無く火や煙の中に入っている消防ロボットや救命士ロボットなどが「人」に代わり活躍する時代が本当に来るのだろうか。

食べて遊んで癒されて、
極楽の殿堂ここにあり！

12F 難波個室居酒屋 生き意気・さくらさくら

11F～5F サウナ&カプセルアムザ

西日本最大 590 室！本格派サウナ

展望露天風呂、温泉『萬の湯』

4F ミック&インターネットカフェ アプレシオ

地域最安値！アイ&ソフト食べ放題

3F ビッグエコー・鶴屋亀八・さんばち屋

2F サイゼリア・カ丸・びっくりドンキー

1F 炭焼笑店陽・水炊きからあげ鳥吾郎

大東洋 なんば店 B1 CLUB-D

なんば千日前の
『アムザ 1000』

笑って
見送れ
最終電車！



〒542-0074 大阪府中央区千日前 2-9-17

ご愛読者の皆様へ

大阪消防編集部からお知らせ

大阪消防 4月号



大阪消防 1月号



毎月、ご愛読頂きまして有難うございます。

本誌は、平成30年5月号から平成31年4月号までの年間購読という事で発行しておりますが、途中からの購読も可能です。つきましては、購読希望の方がおられましたら「大阪消防」編集部までご一報頂きますれば幸甚に存じます。

なお、購読中止のご連絡がございまして、自動的に購読の継続をさせていただきます。購読を中止される方は、**3月31日**までに下記編集部までお手数ですがご連絡下さいますようお願い致します。

年間購読料を納めて頂きますので、途中月の購読中止時につきましても、購読料の返戻金はございません。

大阪市消防局 企画部企画課 大阪消防編集部

TEL: 06-4393-6036 Eメール: taka-yamano@city.osaka.lg.jp

〒550-8566 大阪市西区九条南1-12-54






なにわの町 みんなでやるで 火の用心

(平成30年度 大阪市防火標語 作者: 渡辺 宏幸さん)





© TOMY 「トミカ」は株式会社タカラトミーの登録商標です。

大阪市消防局

デザイン協力
大阪総合デザイン専門学校
イラストレーション専攻 鍾 維玲
印刷用の紙にリサイクルできます

消防職員用礼服のご案内

◎婚礼用

消防職員の皆様へ

当協会では消防職員用礼服を貸し出し、
ご好評を頂いております。

大阪消防振興協会

検索

<http://www.ossk.or.jp/>

詳しくは当協会ホームページを
ご覧ください。



◎退職時等 記念撮影



(一財)大阪消防振興協会

防災物販係
TEL06-6459-1456